

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
鹿児島市	出産・育児	子育て応援ポータルサイト(夢すくすくねっと)	<p>★ 鹿児島市内の子育てに関する情報が一目で分かるポータルサイトを運用しています。</p> <p>掲載情報 (子育てに関するイベント情報、保育園・幼稚園等の施設情報、メールによる子育て相談や相談事例集、育児サークルなど仲間づくりの情報、就園・就学に関する情報、救急・応急に関する情報、にこにこ子育て応援隊に関する情報、すくすくメールの登録 など)</p>
鹿児島市	出産・育児	地域子育て支援拠点事業(すこやか子育て交流館、親子つどいの広場、地域子育て支援センター)	<p>★ 子育て中の親子や妊娠中の方が気軽につどい、交流する場を提供するとともに、子育てに関する相談や講習会の開催、未就学児の一時預かりなどを行います。</p> <p>1. すこやか子育て交流館(りぼんかん) 対象者: 小学校3年生以下の子どもとその家族、妊娠中の方など</p> <p>2. 親子つどいの広場(なかまっち、たにっこりん、なかよしの、いしきらら) 対象者: 小学校就学前の子どもとその家族、妊娠中の方など</p> <p>3. 地域子育て支援センター(市内8か所) 対象者: 小学校就学前の子どもとその家族、妊娠中の方など</p> <p>4. 児童センター(市内3か所) 対象者: 18歳未満の児童やその保護者</p> <p>○利用料: 無料(一時預かりやお部屋を借りる場合は有料)</p> <p>※東部親子つどいの広場(なかまっち)及び地域子育て支援センター、児童センターでは一時預かりは行っておりません。</p>
鹿児島市	出産・育児	放課後児童健全育成事業	<p>★ 労働等により昼間保護者のいない、小学校に就学している児童に対して、適切な遊びと生活の場として児童クラブを設置し、その児童の健全な育成を支援します。</p> <p>1 対象者 労働等により昼間保護者のいない、小学校に就学している児童</p> <p>2 保護者負担金 一月あたり3,500円 (そのほか、おやつ代や行事費などとして、一月あたり約2,000円や保険料が必要です)</p> <p>3 開所時間 平日: 14:00~18:00 授業のない土曜日、長期休暇中: 8:00~18:00 授業のある土曜日: 授業終了後~18:00</p>
鹿児島市	出産・育児	ファミリー・サポート・センター事業	<p>★ 育児や家事の援助がほしい人(依頼会員)と援助ができる人(提供会員)がお互いに助け合う会員制の相互援助活動組織です。 入会申し込み後、センターの主催する講習会を受講すれば会員になれます。</p> <p>○対象者</p> <p>1 依頼会員 鹿児島市内に居住又は勤務する方で、援助を必要とする子どもをお持ちの方、または 妊娠中の方。</p> <p>2 提供会員 鹿児島市内に居住する方で、心身ともに健康で自宅で子どもを預かれる方、または依頼会員の自宅で家事を行える方。特に保育士・看護師などの資格は不要です。 子育てに熱意をお持ちで社会参加をしてみたいと思っている方。</p> <p>3 両方会員: 依頼会員・提供会員の両方を兼ねることもできます。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
鹿児島市	出産・育児	産後ケア	<p>★ 産後、助産所を利用して、産後の体力回復を図ったり授乳や沐浴の保健指導などを受けることができます。</p> <p>1 対象者 産後3か月以内(分娩した医療機関等からの退院日が母と子で異なる場合にあっては、母と子の退院日のいずれか遅い日から3か月以内)であり、育児や身体的機能の回復に不安のある産婦</p> <p>2 本人負担額(1日当たり) 一般世帯 宿泊型 9,200円 日帰り型 4,600円 訪問型 2,200円 市民税非課税世帯 宿泊型 3,300円 日帰り型 1,600円 訪問型 1,100円 生活保護世帯 宿泊型 0円 日帰り型 0円 訪問型 0円</p> <p>3 委託先 ・鹿児島中央助産院 ・マミ助産院 ・みつおHOUSE ・いちご助産院</p>
鹿児島市	出産・育児	乳幼児健康診査	<p>★ 1歳までの乳児の健康診査に係る費用を公費負担します。 1歳児は歯科健診もあります。</p> <p>1 対象者 3か月児、7か月児、1歳児の乳児</p> <p>2 公費負担額 自己負担額全額</p> <p>3 助成方法 ・1歳までの乳児がいる家庭に各月齢に応じた受診票を綴った「赤ちゃんセット」を送付します。 ・赤ちゃんセットに記載のある委託医療機関に事前に予約をし、ご自身で健診を受けてください。 ・1歳児は歯科健診もありますので、乳幼児健診と同様に歯科委託医療機関にご予約の上、受診してください。</p>
鹿児島市	出産・育児	乳幼児健康診査(1歳6か月児・3歳児健康診査)	<p>★ 1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査を実施します。</p> <p>1 対象者 1歳6か月児健康診査: 1歳6か月～2歳未満 3歳児健康診査: 3歳～4歳未満</p> <p>2 公費負担 自己負担無し</p> <p>3 受診方法 ・該当の時期になりましたら、各保健センター等から健診の案内文書が届きます。 ・各保健センター等での集団検診になります。 ・指定の日時でご都合が悪い場合は、別日の日程をご確認のうえ案内のあったセンター等へご連絡ください。</p>
鹿児島市	出産・育児	妊婦健康診査	<p>★ 1回～14回までの妊婦健康診査に係る費用を公費負担します。</p> <p>1 対象者 妊婦</p> <p>2 公費負担額 保険適用外の公費負担対象となる検査費用 (妊娠週数の検査項目によって負担額が異なります)</p> <p>3 助成方法 ・各保健センターまたは各保健福祉課にて、妊娠されている方に妊婦健康診査受診票が綴じ込んである「お母さんセット」を発行します。 ・転入後は鹿児島市の受診票しかお使いになれませんので、転入手続き後に併せて手続きをお願いします。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
鹿児島市	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ 中学3年生までの子どもに係る医療費の一部を助成します。</p> <p>1 助成対象者 本市に住所を有する中学3年生までの子ども (15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)</p> <p>2 助成内容 (1) 3歳未満 保険診療による一部負担金の額 (2) 3歳～中学3年生まで 一部負担金の額から1か月2千円を差し引いた額 (ただし、市町村民税非課税世帯に属することも、3歳未満の子どもと同様に一部負担金の額)</p>
鹿児島市	出産・育児	乳幼児歯の健康づくり事業	<p>★ 幼児の歯科健康診査及びフッ素塗布に係る費用を公費負担します。</p> <p>1 対象者 1歳児、2歳児、2歳6か月児、就学前児の幼児</p> <p>2 公費負担額 1歳児：自己負担額全額 2歳児、2歳6か月児、就学前児：自己負担額600円 ※ただし、生活保護、市町村民税非課税世帯に属する対象児は自己負担金を免除</p> <p>3 助成方法 ・1歳児歯科健康診査は1歳までの乳児がいる家庭に各月齢に応じた受診票を綴った「赤ちゃんセット」を送付します。 ・2歳、2歳半、就学前フッ素塗布は受診券を送付しますので、歯科医療機関に事前に予約をし、ご自身で健診を受けてください。</p>
鹿児島市	出産・育児	子ども達の歯と口の健康を守るための歯科健診事業	<p>★ 小学一年生の歯科健康診査及びフッ素塗布に係る費用を公費負担します。</p> <p>1 対象者 小学一年生</p> <p>2 公費負担額 自己負担額全額公費負担</p> <p>3 助成方法 ・フッ素塗布は受診券を送付しますので、歯科医療機関に事前に予約をし、ご自身で健診を受けてください。</p>
鹿児島市	出産・育児	乳児ロタウイルス予防接種事業	<p>★ 乳幼児における感染性胃腸炎の重症化及び合併症を予防するため、ロタウイルスワクチンの接種費用について助成します。</p> <p>1 1価ワクチン(ロタリックス) (1)対象者 生後6週～24週までの乳児 (2)回数 上限2回 (3)助成額 6,000円/回</p> <p>2 5価ワクチン(ロタテック) (1)対象者 生後6週～32週までの乳児 (2)回数 上限3回 (3)助成額 4,000円/回</p> <p>3 接種場所 委託医療機関</p>
鹿児島市	出産・育児	麻しん風しん予防接種事業	<p>★ 7歳以上20歳未満の方の麻しん風しんの感染を予防するため、麻しん風しん混合ワクチンの接種費用について助成します。</p> <p>1 対象者 本市に住民登録のある麻しん風しん混合ワクチン(MRワクチン)の接種歴のない7歳以上20歳未満の方</p> <p>2 助成額 無料(全額公費負担)</p> <p>3 接種場所 委託医療機関</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
鹿児島市	出産・育児	おたふくかぜ予防接種事業	<p>★ おたふくかぜの発生及びまん延を予防するため、おたふくかぜワクチンの接種費用について助成します。(※令和2年7月1日から)</p> <p>1 対象者 本市に住民登録のある ①1歳以上2歳未満の方 ②5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間の方 ※初年度のみ、令和2年4月2日以降で、既に2歳になった者も対象とする</p> <p>2 助成額 4,000円/回(それぞれの年代で1回ずつ)</p> <p>3 接種場所 委託医療機関</p>
鹿児島市	出産・育児	風しん予防接種事業	<p>★ 出生児の先天性風しん症候群を予防するため、妊娠を希望する女性などを対象に風しんワクチンの接種費用について助成します。</p> <p>1 対象者 風しん抗体検査により抗体価が十分でないと確認できた妊娠を希望する女性、または妊婦の同居者</p> <p>2 助成額 3,500円(1人1回限り)</p> <p>3 接種場所 委託医療機関</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等																																																						
鹿児島市	出産・育児	定期予防接種事業	<p>★ 予防接種法に基づく定期の予防接種を委託医療機関で実施しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象疾病 (ワクチン)</th> <th>接種対象年齢 (○内は標準的な接種年齢)</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>1歳未満 (生後2か月以上9か月未満)</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>BCG(結核)</td> <td>1歳未満 (生後5か月以上8か月未満)</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ヒブ感染症</td> <td rowspan="2">初回接種開始時に 生後2か月以上7か月未満の場合</td> <td>(初回)3回</td> </tr> <tr> <td>(追加)1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生後2か月以上5歳未満</td> <td>初回接種開始時に 生後7か月以上1歳未満の場合</td> <td>(初回)2回</td> </tr> <tr> <td>(追加)1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">肺炎球菌感染症</td> <td rowspan="2">初回接種開始時に 1歳以上5歳未満の場合</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>(初回)3回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">生後2か月以上5歳未満</td> <td>初回接種開始時に 生後2か月以上7か月未満の場合</td> <td>(追加)1回</td> </tr> <tr> <td>初回接種開始時に 生後7か月以上1歳未満の場合</td> <td>(初回)2回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>初回接種開始時に 1歳以上2歳未満の場合</td> <td>(追加)1回</td> </tr> <tr> <td>初回接種開始時に 2歳以上5歳未満の場合</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">〔4種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 急性灰白髄炎 (ポリオ)〕</td> <td rowspan="2">生後3か月以上7歳6か月未満 (1期初回は、生後3か月以上1歳未満)</td> <td>(1期初回)3回</td> </tr> <tr> <td>(1期追加)1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水痘</td> <td rowspan="2">1歳以上3歳未満 (1回目は1歳以上1歳3か月未満)</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>(1期)1回</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">麻しん 風しん</td> <td rowspan="2">平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ (小学校就学前の1年間)</td> <td>(2期)1回</td> </tr> <tr> <td>生後6か月以上7歳6か月未満 (初回は、3歳以上4歳未満) (追加は、4歳以上5歳未満)</td> <td>1期 (初回2回) (追加1回)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日本脳炎</td> <td>9歳以上13歳未満 (9歳以上10歳未満)</td> <td>2期 1回</td> </tr> <tr> <td>特例1 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた20歳未満で第1・2期未接種の方</td> <td>1・2期 未接種分</td> </tr> <tr> <td>特例2 平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれた9歳以上13歳未満で第1期分未接種の方</td> <td>1期 未接種分</td> </tr> <tr> <td>〔2種混合 ジフテリア 破傷風〕</td> <td>11歳以上13歳未満 (11歳以上12歳未満)</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>	対象疾病 (ワクチン)	接種対象年齢 (○内は標準的な接種年齢)	回数	B型肝炎	1歳未満 (生後2か月以上9か月未満)	3回	BCG(結核)	1歳未満 (生後5か月以上8か月未満)	1回	ヒブ感染症	初回接種開始時に 生後2か月以上7か月未満の場合	(初回)3回	(追加)1回	生後2か月以上5歳未満	初回接種開始時に 生後7か月以上1歳未満の場合	(初回)2回	(追加)1回	肺炎球菌感染症	初回接種開始時に 1歳以上5歳未満の場合	1回	(初回)3回	生後2か月以上5歳未満	初回接種開始時に 生後2か月以上7か月未満の場合	(追加)1回	初回接種開始時に 生後7か月以上1歳未満の場合	(初回)2回		初回接種開始時に 1歳以上2歳未満の場合	(追加)1回	初回接種開始時に 2歳以上5歳未満の場合	1回	〔4種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 急性灰白髄炎 (ポリオ)〕	生後3か月以上7歳6か月未満 (1期初回は、生後3か月以上1歳未満)	(1期初回)3回	(1期追加)1回	水痘	1歳以上3歳未満 (1回目は1歳以上1歳3か月未満)	2回	(1期)1回	麻しん 風しん	平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ (小学校就学前の1年間)	(2期)1回	生後6か月以上7歳6か月未満 (初回は、3歳以上4歳未満) (追加は、4歳以上5歳未満)	1期 (初回2回) (追加1回)	日本脳炎	9歳以上13歳未満 (9歳以上10歳未満)	2期 1回	特例1 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた20歳未満で第1・2期未接種の方	1・2期 未接種分	特例2 平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれた9歳以上13歳未満で第1期分未接種の方	1期 未接種分	〔2種混合 ジフテリア 破傷風〕	11歳以上13歳未満 (11歳以上12歳未満)	1回
対象疾病 (ワクチン)	接種対象年齢 (○内は標準的な接種年齢)	回数																																																							
B型肝炎	1歳未満 (生後2か月以上9か月未満)	3回																																																							
BCG(結核)	1歳未満 (生後5か月以上8か月未満)	1回																																																							
ヒブ感染症	初回接種開始時に 生後2か月以上7か月未満の場合	(初回)3回																																																							
		(追加)1回																																																							
	生後2か月以上5歳未満	初回接種開始時に 生後7か月以上1歳未満の場合	(初回)2回																																																						
		(追加)1回																																																							
肺炎球菌感染症	初回接種開始時に 1歳以上5歳未満の場合	1回																																																							
		(初回)3回																																																							
	生後2か月以上5歳未満	初回接種開始時に 生後2か月以上7か月未満の場合	(追加)1回																																																						
		初回接種開始時に 生後7か月以上1歳未満の場合	(初回)2回																																																						
	初回接種開始時に 1歳以上2歳未満の場合	(追加)1回																																																							
	初回接種開始時に 2歳以上5歳未満の場合	1回																																																							
〔4種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 急性灰白髄炎 (ポリオ)〕	生後3か月以上7歳6か月未満 (1期初回は、生後3か月以上1歳未満)	(1期初回)3回																																																							
		(1期追加)1回																																																							
水痘	1歳以上3歳未満 (1回目は1歳以上1歳3か月未満)	2回																																																							
		(1期)1回																																																							
麻しん 風しん	平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ (小学校就学前の1年間)	(2期)1回																																																							
		生後6か月以上7歳6か月未満 (初回は、3歳以上4歳未満) (追加は、4歳以上5歳未満)	1期 (初回2回) (追加1回)																																																						
日本脳炎	9歳以上13歳未満 (9歳以上10歳未満)	2期 1回																																																							
	特例1 平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれた20歳未満で第1・2期未接種の方	1・2期 未接種分																																																							
	特例2 平成19年4月2日～平成21年10月1日に生まれた9歳以上13歳未満で第1期分未接種の方	1期 未接種分																																																							
〔2種混合 ジフテリア 破傷風〕	11歳以上13歳未満 (11歳以上12歳未満)	1回																																																							

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
鹿屋市	出産・育児	ファミリー・サポート・センター事業	<p>★ 地域において育児又は家事の援助を受けたい者と援助を行いたい者を組織化し、会員同士が育児等に関する相互援助活動を行っています。</p> <p>1 対象児童 原則小学生以下(障がいのある子どもにあっては18歳まで)</p> <p>2 利用料金 月～金曜日(午前7時～午後7時)1時間600円 ※祝日・年末年始を除く 上記以外 1時間700円</p> <p>3 登録要件 利用会員：市内在住または勤務の方で、原則として小学生(障がいのある子どもにあっては18歳)までの子どもがいる方 サポート会員：市内在住の方で、心身ともに健康で子育て支援に意欲のある20歳以上の方、自宅で預かれる方 ※登録するにあたって、講習を受講する必要があります。</p>
鹿屋市	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	<p>★ 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した対象世帯に、割引や独自の優待サービスなどを提供しています。</p> <p>1 交付対象者 鹿屋市内に在住する妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯</p> <p>2 割引や助成内容 (例) 飲食店 ジュース1杯サービスなど ショッピング ポイントカード2倍など ※協賛店によって内容が異なります。 協賛店の一覧については、市ホームページに掲載しています。 http://www.e-kanoya.net/htmbox/kosodate/passport.html</p>
鹿屋市	出産・育児	つどいの広場事業	<p>★ 0歳児から3歳児未満の児童とその保護者が気軽に集い、一緒に遊びながら交流する場を提供するとともに、子育てに役立つ情報をお知らせするほか、子育てアドバイザーによる子育てに関する悩みについて相談を受けています。</p> <p>1 対象者 鹿屋市内に在住する0歳児から3歳児未満の児童とその保護者</p> <p>2 利用料金 無料</p> <p>3 開設日時 月～金曜日 午前10時～午後4時</p> <p>4 場所 東地区学習センター内 つどいの広場「ひよこ」 串良ふれあいセンター内 つどいの広場「ふれあい」 西原地区学習センター内 つどいの広場「ひまわり」 田崎地区学習センター内 つどいの広場「バンビ」 かのやりナシティー内 つどいの広場「りな」</p>
鹿屋市	出産・育児	放課後児童クラブ	<p>★ 放課後に、小学校1年生から6年生までの児童を保育所などの施設を利用して、仕事をしている保護者の帰宅まで保育を行います。希望のクラブに直接申込んで利用します。</p>
鹿屋市	出産・育児	不妊治療費助成事業	<p>★ 少子化対策の一環として、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりと経済負担の軽減を図るため、不妊治療をしている夫婦に対し、その不妊治療の一部を助成します。</p> <p>【対象者】 ①～④の要件をすべて満たした方が対象となります。 ①特定不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦であること。 ②夫又は妻のいずれか一方若しくは両方が、鹿屋市に1年以上住所を有している夫婦であること。 ③夫及び妻の前年の所得(1月から5月までの申請については、前々年の所得)の合計額が730万円未満であること。 ④市税等を滞納していない夫婦であること。</p> <p>【助成金の額】 特定不妊治療に要した費用(食事代等の直接治療に関係のない費用は除く。)額から県の助成金額を控除した額とします。 助成金は、1年度(申請のあった日の属する年度)当たり10万円を限度に通算5年間助成します。(ただし、他の市町村から既に助成を受けている場合は、その助成年数を通算年数から控除)</p>
鹿屋市	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒が、医療機関において保険証で診察した医療費(外来・入院)の自己負担分を全額助成します。</p> <p>1 対象者 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒 (15歳に達した以後の最初の3月31日まで)</p> <p>2 助成額 自己負担分全額(保険診療分)</p> <p>3 申請方法 ①医療機関において「受給資格者証」の提示及び必要事項の記載 ②市窓口において「領収書及び受給資格者証」の提示及び必要事項の記載</p> <p>4 助成方法 償還方式となりますので、一旦、医療機関で自己負担分を支払った後、上記手続きに基づき、指定口座に助成金を振り込みます。 ただし、住民税非課税世帯の小学校入学前の子どもは現物給付方式のため、窓口負担は無料となります。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
鹿屋市	出産・育児	病児保育事業	<p>★ 保育所等や小学校に就学している児童が病気のため集団保育や通学が困難な状態であり、保護者が勤務や、傷病、冠婚葬祭などの社会的にやむを得ない事由により、家庭での保育が困難な場合に、一時的に児童をお預かりします。</p> <p>1 対象者 生後6か月～小学6年生までの児童</p> <p>2 利用料金 0円～2,000円(1回の利用につき) ※利用料金の額は、世帯内の市県民税額により算定されます。</p> <p>3 利用時間 月～金曜日 午前8時から午後5時50分 土曜日 午前8時から午前11時50分</p> <p>3 利用方法 ・事前に市窓口にて登録申請をして下さい。 ・利用時に実施施設に予約をして下さい。</p>
鹿屋市	出産・育児	かわいい孫への贈り物事業	<p>★ 鹿屋市在住の乳児に対し、おむつ等(紙おむつ・布おむつ・おむつカバー)購入にかかる費用の一部助成を行います。</p> <p>1 対象者 鹿屋市在住の乳児(満1歳未満)の保護者 ※鹿屋市へ転入時に、満1歳未満であれば対象となります。</p> <p>2 助成内容 乳児1人に対して12,000円を上限に助成券を交付します。</p> <p>3 助成期間 助成の決定を受けた日から1年間</p> <p>4 利用方法 ・市窓口で助成券の交付申請をして下さい。 ・本事業の登録店舗にて購入の際に使用して下さい。</p>
枕崎市	出産・育児	幼稚園就園助成金交付事業	<p>★ 幼稚園に就園させている2人目の児童から1人につき月額4千円を年2回に分けて支払います。市内に住所を有し幼稚園に2人以上就園させている世帯の世帯主の方が対象になります。</p>
枕崎市	出産・育児	放課後児童クラブ(学童保育)	<p>★ 保護者の就労などにより、放課後の家庭保育が困難な小学校に就学している児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、児童の健全な育成を支援します。</p> <p>開設日原則、毎週月曜日から土曜日まで(日曜日、祝日は原則休みです。)</p>
枕崎市	出産・育児	ファミリー・サポート・センター	<p>★ 育児の援助を受けたい方と行いたい方が、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織・有償のボランティア活動を設置・運営しています。</p>
枕崎市	出産・育児	子育て支援パスポート事業	<p>★ 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した対象世帯に、割引や独自の優待サービスなどを提供することで、子育て家庭を応援する仕組みです。</p> <p>なお、この事業で受けることのできる子育て支援サービスは、協賛いただく企業・店舗の善意により提供されるものです。</p> <p>対象:鹿児島県内に在住する妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯</p>
枕崎市	出産・育児	病児・病後児保育	<p>★ 児童が病気あるいは病気の回復期にあるため、保育所等での集団保育が困難な状態にあり、かつ、保護者の就労、傷病、事故、出産、冠婚葬祭等やむを得ない事由のため家庭で保育ができない状況にある場合に、一時的にお子様を施設でお預かりして、保育を行うものです。</p> <p>対象:0歳児(生後6か月)から小学校6年生までの児童 (枕崎市に住所を有する児童は、市民税の所得割課税額等に応じて利用料の軽減あり)</p> <p>利用時間:月曜日から金曜日は午前8時から午後6時まで 土曜日は午前8時から午後1時まで</p> <p>休所日:日曜日及び祝日 年末年始(12月30日から翌年1月3日)</p>
枕崎市	出産・育児	子ども医療費助成制度	<p>★ 0歳～中学校第3学年修了(15歳に達する最初の3月31日)までの、保険診療分の医療費を全額助成します。</p> <p>受給資格取得日</p> <p>出生の方:出生の日から 転入の方:県外から転入は転入日から 県内から転入 1日転入はその日から 2日以降転入は転入の翌月から</p> <p>※転入の方は前住所地での課税証明書が必要です。 ※診療月から2年を超えると申請できません。</p>
阿久根市	出産・育児	子ども医療費助成制度	<p>★ 高校卒業までの子どもの保護者に対し、子どもが医療機関等で受診した際に支払う健康保険適用医療費の自己負担額の全額を助成します。</p> <p>※助成を受けるには事前に申請して、受給資格者証の交付を受ける必要があります。</p> <p>1 助成対象の要件 市内に住所を有する高校3年生(18歳)までの子どもの保護者 ※医療機関の窓口で一旦医療費をお支払頂き、後日市より支払われます。 ※住民税非課税世帯に属する未就学児の医療費については、医療機関での窓口負担はありません。</p> <p>2 申請に必要なもの ・対象となる子どもの健康保険証 ・保護者名義の預金通帳 ・印鑑</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
阿久根市	出産・育児	出生祝い商品券支給事業	★ 子どもの出生を祝福し、その健やかな健康を願い、商工会議所発行の市内各店舗で利用できる共通商品券を支給します。 1 支給対象の要件 ・出産した日から引き続き15日以上、本市の住民基本台帳に登録されている方 ・市税等の滞納がない方 2 支給額 ・出生児1名につき10万円 3 申請に必要なもの ・印鑑 4 支給方法 市の保健師が新生児訪問の際に支給します。
阿久根市	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した対象世帯に、割引や独自の優待サービスなどを提供しています。 1 交付対象者 ・妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる家庭 ・阿久根市に住民登録をしている世帯 2 割引や助成内容 (例) 飲食店 ソフトドリンク1杯サービスなど ショッピング 割引サービスなど ※協賛店によって内容が異なります。 協賛店の一覧については、市ホームページに掲載しています。 http://www.city.akune.kagoshima.jp/
出水市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 高校3年生までを対象に、医療機関の窓口で支払う一部負担金を全額助成します。 1 対象者： 高校卒業までの乳幼児・児童・生徒 2 助成額： 一部負担金全額 3 助成方法： 自動償還払い(H30.10～ 非課税世帯の未就学児に限り現物給付方式)
出水市	出産・育児	ソルの里子宝お祝い金支給事業	★ 本市に引き続き1年以上住所を有する者で、第3子以上を出産し、養育する者(現に養育する者を含む。)にお祝い金を支給します。 ○第3子以上1人につき 小学校就学時10万円(H34年度まで(H28.4.1までに出生した者))
出水市	出産・育児	放課後児童クラブ	★ 就労等により保護者が昼間家庭にいない小学校就学児童に対し、学校の空き教室等を利用して適切な遊びと生活の場を与え、その健全な育成を図るものです。 1 開設箇所 市内12箇所 2 開設時間 授業のある日・・・下校時から午後6時まで 授業のない日(夏休み、冬休み等)・・・午前8時から午後6時まで 3 会費(月額) 世帯の所得状況等により決定します。※減額等あり 通年利用 月～金3,400円、月～土4,900円 8月 月～金7,200円、月～土8,700円 夏季休業日のみ 月～金10,000円、月～土11,900円
出水市	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 子育てを地域全体で支援することを目的に、「かごしま子育て支援パスポート事業」を行っています。子育て家庭に交付されたパスポートを架け橋に、協賛店舗等の協力のもと、子育てを温かく応援する地域づくりを進めています。 1 パスポートの交付対象者 妊娠中の方及び満18歳未満の子どもがいる世帯(本市の住民基本台帳登録者) 2 支援内容 パスポートをステッカーの貼ってある市内54の協賛店舗等で提示すると、協賛店舗等の善意により、子育て支援サービスを受けることができます。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
出水市	出産・育児	ファミリーサポートセンター事業	<p>★ ファミリーサポートセンターは、子育ての援助を受けたい方(おねがい会員)と、援助を行いたい方(まかせて会員)の会員組織です。</p> <p>○「まかせて会員」になれる方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出水市内にお住まいの20歳以上の方 ・心身ともに健康で子育て支援に意欲のある方 ・センターが実施する養成講習会を受講された方 <p>○「おねがい会員」になれる方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出水市内に居住又は市内の事業所に勤務する方 ・乳幼児、又は小学生の保護者 <p>1 センターの開所日時 土日、祝日及び年末年始を除く午前8時30分から午後5時まで</p> <p>2 料金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月曜日～金曜日(祝日及び年末年始を除く)午前7時～午後7時 一般・・・1時間まで600円、1時間を超える30分ごと300円 軽度の病児・・・1時間まで700円、1時間を超える30分ごと350円 <p>・上記以外 一般・・・1時間まで700円、1時間を超える30分ごと350円</p>
出水市	出産・育児	特定不妊治療費等助成事業	<p>★ 安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを推進するとともに、不妊に悩む夫婦の精神的負担と経済的負担の軽減を図るため、不妊治療を受けた夫婦に対して、治療費の一部を助成します。</p> <p>1 助成対象者 助成を受けることができる夫婦は、次の要件を充たすものとする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律上の婚姻をしていること ・夫又は妻のいずれか一方もしくは両方が、出水市に1年以上住所を有していること ・助成金の交付申請時において市税及び国民健康保険税の滞納がないこと。 <p>2 対象となる治療等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療(夫婦間で行う医療保険が適用されない体外受精・顕微受精) (※卵胞が発育しない等により卵子採取以前に中止した場合を除く。) (※都道府県知事、政令市又は中核市の長の指定している医療機関で行われた治療に限る。) ・一般不妊治療(一般不妊治療とは、タイミング療法、薬物治療、手術療法等医療保険各法の適用となる不妊治療並びに医療保険各法の適用外治療のうち体外受精及び顕微授精を除く不妊治療をいう。) ・男性不妊治療(男性不妊治療とは、医療保険各法の適用となる男性不妊治療並びに医療保険各法の適用外治療の検査、薬物治療及び手術療法をいう。ただし、特定不妊治療に至る過程の一環として行った、精子を精巣又は精巣上体から採取するための手術を除く。) ・不育治療(不育治療とは、生殖医療専門医が所属する医療機関又は同等の能力を有する医療機関において、当該専門医により不育症と診断され、行う治療をいう。) <p>3 助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療:1回の治療につき10万円を限度とし、通算6回助成 (※ただし、他の市町村から既に助成を受けている場合には、本市から助成を受けたものとみなします。) ・一般不妊・男性不妊治療に保険診療費を含む年度5万円を上限とする。ただし、治療開始した月の1日から連続した2年間に限ります。 ・不育治療に1妊娠あたり10万円を限度に助成金を給付する。 <p>4 申請期間治療が終了した日から1年以内</p>
出水市	出産・育児	妊産婦・子育て応援券交付事業	<p>★ 子育て家庭の精神的・身体的・経済的負担軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境の整備を図るため、出水市内に住所を有する妊婦又は乳幼児(2歳未満)の保護者に対して、助産師による保健サービスや保育・育児等支援サービス、妊産婦等送迎サービスを利用できる応援券40枚(1枚500円)を交付する。応援券の使用期限は、児が2歳になる月の末日まで。</p>
出水市	出産・育児	妊婦歯科検診事業	<p>★ 妊娠中の歯科検診でむし歯や歯周疾患を発見し、早産や低出生体重児のリスクをなくし母体や胎児の健康を守り、さらに口腔衛生の意識を高め、母親と子どもの口腔管理へとつなげるために、市内に住所を有する妊婦に、妊娠期間中に1回市内協力歯科医院で検診を受けられる無料妊婦歯科検診受診票を妊娠届出時に配布。</p>
出水市	出産・育児	産後ケア事業	<p>★ 出産後に身近に世話をしてくれる人が居なかったり、産後の体調や育児に不安のある母子が助産所等に入所または通所して、保健指導や育児指導などを受けた場合にかかる費用の一部を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料1日あたり、一般世帯65%、非課税世帯85%、生活保護世帯90%(助成の限度有り)を助成します。 ・原則7日以内で最大延長14日まで延長できます。 ・対象は、生後4か月未満の母子です。 ・利用できる施設は、出水市と委託契約を締結した医療機関・助産院となります。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
出水市	出産・育児	にこやか赤ちゃん応援券交付事業	★ 子育て家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、市内で安心して子育てができる環境づくりのため「にこやか赤ちゃん応援券」を交付します。 ・にこやか赤ちゃん応援券は、市内の協力店で「おむつ」や「粉ミルク」等を購入時に利用できます。 ・出生時及び1歳到達時に、にこやか赤ちゃん応援券1,000円分を10枚ずつ交付します。(ただし、平成28年4月2日以降に出生した第3子以後については、50枚ずつ交付します) ・申請及び購入時に、乳児と保護者がともに本市に住所を有する方が対象となります。 ・平成27年4月1日以降生まれた乳児が対象となります。 ・交付を受けるには申請が必要です。
出水市	出産・育児	チャイルドシート無料貸出し	★ 出産時や盆・正月休みの帰省時など臨時的に必要な場合に、チャイルドシートの短期間無料貸出しを行っています。 1 貸出対象者 市内に居住する者及び帰省等の理由により一時的に市内に滞在する者 2 貸出期間 最長3か月(クリーニング期間を含む) 3 貸出回数 1世帯に1台 4 チャイルドシートの種類・対象年齢 ・乳児用 0ヶ月から3歳頃まで(体重:2.5kg以上18kg未満) ・学童用 3歳頃から8歳頃まで(体重:15kg以上25kg未満)
出水市	出産・育児	地域子育て支援拠点事業	★ 子育て中の親等の交流を図る事業を実施するとともに、子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援、子育て情報の提供等を行っています。 ○子育て支援室 ○子育て支援センターハートフル
出水市	出産・育児	子育て応援メール配信事業	★ 安心して出産や子育てができるように、おなかの赤ちゃんの様子や産後のお子さんの成長の様子など、妊婦の方や乳幼児の保護者の方に健康・食事などのアドバイス、子育てサービスなどタイムリーな情報をメールマガジン形式でお届けします。 1 対象者 市内在住の妊婦および3歳未満の乳幼児の保護者 ※パートナー、ご家族も一緒に登録できます。 2 配信内容 妊娠期…おなかの赤ちゃんの様子(赤ちゃんの一般的な成長・発達の様子)、ママのからだのこと(妊娠中の食事、生活のアドバイス) 出産後…お子さんの成長の様子、子育てアドバイス(お世話の仕方、ふれあい方、授乳や離乳食のことなど) ※妊娠期・出産後メールには、月齢に応じた出水市の子育て事業サービス情報も同時にお届けします。 3 配信回数 妊娠期…毎日 出産後…生後0歳～100日まで、毎日 101日～1歳の誕生日まで、3日に1回程度 1歳～2歳未満まで、7日に1回程度 2歳～3歳未満まで、14日に1回程度
出水市	出産・育児	子育て応援アプリ配信事業	★ 妊娠期から就学前までの子育て家庭を対象に、子育て支援情報やイベント情報が簡単に検索でき、市の施設や病院等のマップ検索、お子様の成長記録が楽しめるスマートフォン専用のアプリです。 【対象者】 市内在住の妊婦および就学前のお子様の保護者 ※施設情報マップ検索もできますので、上記の方以外も楽しめます! 【主な機能内容】 ① 子育て支援等の情報を簡単に確認できます。 子育て世帯に必要な手当や子ども医療費助成等の内容、健診や予防接種情報、相談の窓口案内、保育所や児童クラブの一覧、出水市独自の子育てサービスの情報、親子交流サークルや子育てサロンの内容を簡単に調べられます。 ② 施設のマップを簡単に探せて、順路も検索できます。 保育所や幼稚園、学校等、公共施設のマップ検索ができ、現在地からの距離や順路が簡単に分かり、施設情報も調べられます。 ③ 近日のイベントが分かります。 出水市が実施する子育て関連のイベントが表示されます。 ④ 成長日記が作れます。 お子様の体重や身長、写真、コメントを登録することで、日々の成長のグラフ管理や日記が携帯で楽しめます。さらに、日記の内容をtwitterやfacebook、LINEのSNSへ簡単に投稿できます。
指宿市	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 全国の協賛店で利用でき、指宿市から交付されたパスポートを提示することで、割引や独自の優待サービスなどが受けられます。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
指宿市	出産・育児	子ども医療費助成制度	<p>★ 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。</p> <p>1 対象者 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒</p> <p>2 助成額 自己負担分全額</p> <p>3 助成方法 登録申請が必要です。詳しくは、担当課にご相談ください。</p> <p>4 問合せ先 指宿市役所 地域福祉課 児童母子福祉係（電話）0993-22-2111（内線）272</p>
指宿市	出産・育児	チャイルドシート貸出	<p>★ 保護者の入院や出産時、県外からの帰省など、一時的にチャイルドシートを必要とする場合に、無償で貸し出しをしています。</p> <p>※1回当たり最長2週間まで。事前に電話予約をしてください。</p> <p>問合せ先:指宿市総務部危機管理課安全安心対策係 0993-22-2111(内線151)</p>
指宿市	出産・育児	放課後児童クラブ	<p>★ 子どもが学校から帰宅した際、仕事などで保護者がいない家庭のために平日の放課後や土曜日に子どもを預かります。</p> <p>問合せ先:指宿市健康福祉部地域福祉課児童母子福祉係 0993-22-2111(内線272)</p>
指宿市	出産・育児	地域子育て支援センター	<p>★ 育児に対する保護者の悩みに対応するため、2つの保育所で地域子育て支援センターを開設しています。</p> <p>問合せ先:指宿市健康福祉部地域福祉課児童母子福祉係(内線271)</p>
指宿市	出産・育児	病児保育事業	<p>★ 児童が病気のため、保育所や学校に行けない児童に対して、病院等の専用スペースで一時的に預かります。</p> <p>問合せ先:指宿市健康福祉部地域福祉課児童母子福祉係(内線271)</p>
指宿市	出産・育児	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	<p>★ 子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と行いたい方(提供会員)が、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織・有償のボランティア活動です。</p> <p>問合せ先:指宿市健康福祉部地域福祉課児童母子福祉係(内線271)</p>
西之表市	出産・育児	子ども医療費助成制度	<p>★</p> <p>1 対象者 : 18歳までの子ども</p> <p>2 助成額</p> <p>①保険診療による医療費の自己負担金が全額助成されます。</p> <p>②家族療養附加金および法令により国または地方公共団体の負担による医療の給付があった場合はその額を控除します。</p> <p>③保険者による高額療養費が支給される場合はその額を控除します。</p> <p>④健康保険の対象でない費用(健康診断・予防注射等)は助成されません。</p> <p>⑤院外処方せんによる調剤薬局の保険医療費も助成の対象になります。</p> <p>3 助成を受けるには、受給資格者の登録が必要になります。</p> <p>手続きには、次の書類等が必要になります。</p> <p>①子ども医療費助成金受給資格者登録申請書</p> <p>②健康保険証(お子さんとお子さんを扶養される方の医療保険証)</p> <p>③振込先の口座が確認できる預金通帳かキャッシュカード</p> <p>④認印(朱肉を使用するもの)</p> <p>4 助成方法</p> <p>○鹿児島県内の医療機関を利用するとき</p> <p>医療機関の窓口に、子ども医療費助成金受給資格者証を提示し自己負担金を支払ってください。</p> <p>通常診療月の翌々月に、自動的に保険診療分の助成金が指定した口座に振り込まれます。(自動償還払い)</p> <p>※医療機関に受給資格者証の提示をしなかった場合は、自動的に助成金を支払うことができません。</p> <p>支給申請書による申請手続きが必要になります。</p> <p>*平成30年10月診療分より、住民税非課税世帯の未就学世帯については、現物給付も可能となりました。</p> <p>○鹿児島県外の医療機関を利用するとき</p> <p>県外の医療機関では、受給資格者証は使えません。保険診療分の自己負担について、支給申請書による申請手続きが必要になります。支給申請書に医療機関等の証明を受け(医療機関の発行した受診者、診療年月日、点数等の明示された領収書の添付でも可)、福祉事務所に提出してください。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
西之表市	出産・育児	ファミリー・サポート・センター事業	<p>★ 子育ての応援をしてほしい方と子育てのお手伝いをしたい方を会員として組織を作り、地域において会員同士が相互に援助活動を行うことで安心して子育てができる環境の整備をめざしています。</p> <p>(1)「にしのおもてしファミリー・サポート・センター」を利用するには会員登録が必要です。 ただいま「おねがい会員」と「まかせて会員」を募集しています。</p> <p>(2)会員の要件 おねがい会員(子育ての手助けをしてほしい方) ・西之表市内に住居登録をしている方で、生後3ヶ月以上の乳幼児、または小学生の育児をしている方。(ただし、育児の援助をしてほしい方は市内に勤務している方、家事の援助をしてほしい方は妊娠中の方も含まれます。)</p> <p>(3)登録方法 入会申込用紙に必要事項を記入、押印の上、子育て支援センターに提出してください。 (入会申込用紙は福祉事務所にもあります。)</p> <p>(4)援助できる内容(まかせて会員がすること・できること) ① 保育所等の保育開始時間まで、子どもを預かる ② 保育所等の保育終了後、あるいは学童保育終了後、あるいは学校の放課後、子どもを預かる ③ 保育所までの送迎 ④ 子どもの軽度の病気の場において、子どもを預かる ⑤ 冠婚葬祭又は他の子どもの学校行事の際に子どもを預かる ⑥ 買い物等外出の際に子どもを預かる ⑦ 産前産後のおねがい会員に対する家事・育児の援助 ⑧ その他、おねがい会員の仕事と育児の両立のために必要な援助</p> <p>・支援が必要になったら、センターへご連絡ください。</p>
西之表市	出産・育児	子育て応援券支給事業	<p>★ 地域の消費喚起、子育て世帯の経済的負担の支援を行うため、紙おむつ、粉ミルク、おしり拭き等乳幼児の衣食に係る商品と交換できるチケットを交付します。 子育て応援券とは…西之表市内の指定された店舗で、乳幼児の衣食にかかる商品と交換することのできる1枚1,000円相当の券になります。</p> <p>支給対象者…出生時に本市に住居を有している乳幼児と、満1歳時に本市に住居を有している乳幼児の保護者の方。(生活保護受給者は除きます)</p> <p>支給枚数…対象乳幼児1人あたり、出生時に60枚(60,000円分)、満1歳時に12枚(12,000円分)を支給します。</p> <p>申請方法…出生届提出の際に、福祉事務所の窓口にお越しください。満1歳の誕生日の翌月に福祉事務所からご自宅に通知を差し上げますので、通知文書と印鑑を持って福祉事務所へお越しください。</p>
西之表市	出産・育児	放課後児童クラブ	<p>★ 労働等により昼間保護者が不在となる子どもたちの放課後の安全を見守り、適切な遊びと生活の場を提供し、子どもの健やかな成長を地域全体で見守る環境を整えます。</p> <p>【活動内容】 児童の健康管理・安全確保、遊びを通しての自主性、社会性、創造性の向上</p> <p>【児童クラブの名称・連絡先】 榕城児童クラブ(西之表市西之表9786番地) TEL 0997-23-0217 若宮児童クラブ(西之表市西之表16314番地4) TEL 0997-22-0600 めいろう児童クラブ(西之表市西之表10050番地) TEL 0997-22-1636 古田っ子クラブ(西之表市古田1221番地) TEL 0997-28-3977 住吉児童クラブ(西之表市住吉3363番地1) TEL 0997-23-8015 国上児童クラブ(西之表市国上2119番地) TEL 0997-28-0036 風本児童クラブ(西之表市現和6232番地) TEL 0997-25-0058</p> <p>【対象児童】 小学1年～6年生までの児童</p> <p>【入所方法等】 直接児童クラブに申し込みます。詳細については、各児童クラブへお問い合わせください。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
西之表市	出産・育児	離島地域不妊治療支援事業助成金	<p>★ 特定不妊治療に要した交通費・宿泊費の約3分の2を助成する事業です。 1回の治療(採卵から妊娠まで、または治療中止まで)につき夫婦で9回往復(鹿児島本土までの船または飛行機)の交通費と、上限5000円の15泊分の宿泊費の約3分の2を助成します。 ＜＜助成の対象者＞＞ (1)西之表市に住所を有していること。ただし、夫婦の住所が異なる場合にあっては、妻が西之表市に住所を有する場合を助成対象とします。 (2)県から特定不妊治療費の助成(鹿児島県不妊治療費助成事業実施要綱に基づく助成)を受けた夫婦とします。 (3)夫婦ともに市税を滞納していないこと。 ＜＜申請方法＞＞ 申請には、次の書類を提出してください。1回の治療(採卵から妊娠まで、または治療中止まで)が終了することに申請してください。 ＜＜必要書類＞＞ 申請時には、次の書類を添付してください。 (1)指定医療機関が発行する不妊治療費助成事業受診等証明書の写し (2)指定医療機関が発行する特定不妊治療費領収書の写し (3)交通費及び宿泊費の領収書の写し (4)市税を滞納していないことの証明書 (5)県が発行する不妊治療費助成事業承認決定通知書の写し</p>
西之表市	出産・育児	特定不妊治療費助成事業	<p>★ 体外受精及び顕微鏡受精による特定不妊治療を受けている夫婦に対し、治療費用の一部を助成する事業です。 特定不妊治療に要した費用(食事代等の直接治療に関係のない費用を除く)から県不妊治療費助成事業により支給された助成額を除いた費用に対し、1回あたり10万円を上限に助成します。 ＜＜助成の対象者＞＞ (1)法律上の婚姻をしていること。 (2)夫又は妻のいずれか一方もしくは両方が、助成の申請費において市内に住所を有していること。 (3)特定不妊治療以外の治療法によっては妊娠の見込みがない又は極めて少ないと医師に診断された夫婦であること。 (4)妻の年齢が43歳未満であること。 (5)県の不妊治療費助成事業承認決定を受けた夫婦であること。 (6)合計所得が730万円未満であること。 (7)夫婦ともに市税等を滞納していないこと。 ＜＜助成回数＞＞ 治療期間における妻の開始年齢が40歳未満の場合は通算6回まで。40歳以上である場合は3回まで。 ただし、他市町村で既に助成を受けている場合はその助成回数を除く。 ＜＜申請方法＞＞ 申請には、次の書類を提出してください。1回の治療(採卵から妊娠まで、または治療中止まで)が終了することに申請してください。 ＜＜必要書類＞＞</p>
垂水市	出産・育児	定住促進住宅での子育て応援制度	<p>★ 水之上定住促進住宅の子育て応援制度 同居する親族の中に満18歳未満の方がいる場合、家賃を減免します。 満18歳未満の方が1人の場合、15,000円の減免 満18歳未満の方が2人以上いる場合、17,000円の減免 この制度による家賃の減免の対象となる方の駐車場料金は、1区画分を無料とします。 2区画目からは、1,000円かかります。</p>
垂水市	出産・育児	子育て世帯住宅取得費助成事業	<p>★ 垂水市における子育て世帯の定住促進を図るため、子育て世帯(中学生以下の子どもがいる世帯又は妊婦のいる世帯)で自ら居住するために市内に住宅を新築・購入された方に対し、住宅建設・購入費用の一部を助成します。 1 対象者 ① 平成28年4月1日以降に、市内で子育て世帯が自ら居住するための一戸建て住宅を建設又は購入し、引き渡しを受けた方 ※住宅の要件として、延べ床面積が50㎡以上(新築住宅に対する減免措置が適用となる要件のため。)である。 ※住宅取得費用500万円以上のもの。 ② 世帯全員が市税を滞納していない方 ③ 過去に本助成金の交付を受けていない方 2 助成額・・・50万円</p>
垂水市	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ 高校卒業(18歳に達する日以後の最初の3月31日)までの乳幼児・児童生徒にかかる保険点数に該当する自己負担分を助成します。 1、対象者 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒 2、助成額 自己負担分全額 3、助成方法 償還払い</p>
垂水市	出産・育児	子育て支援パスポート事業	<p>★ お子さんが18歳の誕生日の前日まで、子育て支援パスポート加盟店にていろいろな特典・サービスが得られます。 1、対象者 18歳到達誕生日前日</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
垂水市	出産・育児	地域子育て支援拠点事業	★ 垂水市子育て支援センターにおいて、子育て家庭に対する子育て相談、指導及び子育てサークル等への支援などを行い、地域全体で子育てを支援する基盤を形成し、保護者の育児不安の解消等に寄与する。 対象者 就学前の児童及びその保護者
薩摩川内市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 18歳に達した最初の年度末までの子どもの医療費の自己負担分を全額助成 本市に住所を有する高校修了までの子どもが対象になります。 (18歳到達後の最初の3月31日まで) ただし、他の医療費助成制度の対象となるときは、その制度が優先されます。 また、独立行政法人日本スポーツ振興センターが給付する災害給付を受ける場合も、その制度が優先されます。
薩摩川内市	出産・育児	不妊・不育治療費等助成制度(コウノトリ支援事業)	★ 不妊治療・不育治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、治療費等の一部を助成することにより、福祉の増進を図ります。 助成対象者 申請時に、次の要件を満たす夫婦が対象となります。 1. 婚姻をしていること 2. 本市に住所を有し、3ヶ月以上居住していること (夫婦のいずれかが住所を有している場合も含まれますが、住所のある方の費用のみ申請できます) 3. 夫婦双方が国民健康保険又は社会保険に加入していること 4. 夫婦双方とも市税等滞納がないこと 治療費の助成額 ○不妊治療費(1年度当たり20万円を限度に、1妊娠につき連続5年度) 【自己負担額】-【鹿児島県の助成相当額】×1/2=助成額(100円未満切捨て) ※甑地域の方のみ不妊治療にかかる旅費、宿泊費の一部 ○不育治療費等(1年度当たり10万円を限度に、1妊娠出産につき連続5年度) 【不育治療費の自己負担額】×1/2=助成額(100円未満切捨て) ※甑地域の方のみ不育治療にかかる旅費の一部
薩摩川内市	出産・育児	こしき子宝支援事業	★ 甑地域の妊産婦の方々を対象に、妊産婦健診のために本土の病院へ渡った場合、島外産科医療機関で出産に備え待機する場合、また島外の医療機関へ緊急移送された場合等にフェリー代等の交通費や宿泊費の一部を助成します。 ○妊産婦健診を受診する際の交通費および宿泊費 1、交通費：妊産婦健診については14往復分、産婦健診については2往復分を限度(甑島住民島発往復割引運賃を原則とし、1回の妊産婦健診につき要した甑各港と川内港又は串木野新港間の旅客運賃相当額) 2、宿泊費：妊産婦健診につき1泊5,000円を上限とし、かつ2泊を限度とする合計額に3分の2を乗じて得た額 ○島外の産科医療機関での出産に備えて待機する際の交通費および宿泊費 1、交通費：出産待機に要した甑各港と川内港又は串木野新港間の旅客運賃相当額(甑島住民島発往復割引運賃を原則) 2、宿泊費：1泊5,000円を限度に上限75,000円の合計額に3分の2を乗じて得た額 ○島外の産科医療機関にやむを得ず緊急に移送された際の移送費 緊急移送にかかる費用の実費相当額(100,000円を限度)に3分の2を乗じて得た額
薩摩川内市	出産・育児	妊産婦健康診査等	★ 妊婦健診、産婦健診、妊婦歯科健診及び新生児聴覚検査に要する費用を一部負担します。 補助回数 妊婦健診14回、産婦健診2回、妊婦歯科健診1回、新生児聴覚検査1回
薩摩川内市	出産・育児	ファミリー・サポートセンター事業	★ 子育てのお手伝いをしてほしい方と子育てのお手伝いをしたい方が、お互いに会員になって有償ボランティアで助け合い(相互援助活動)を行います。 会員条件 おねがい会員・・・薩摩川内市内在住または勤務している方で生後3か月から小学6年生までの子どもがいる方 まかせて会員・・・薩摩川内市在住で20歳以上の心身ともに健康な方(年齢、性別、資格等問わず) 利用料金(入会金・年会費無料) おねがい会員 月～金(祝日は除く)7:00～19:00・・・30分 300円 上記の時間外、土曜・日曜・祝日・・・30分 350円 助成額 おねがい会員 月～金(祝日は除く)7:00～19:00・・・30分 150円 上記の時間外、土曜・日曜・祝日・・・30分 200円

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
薩摩川内市	出産・育児	保育料軽減事業	薩摩川内市では、保護者の収入に関わらず、保育認定を受けて保育所等に入所する第2子と第3子に該当する3歳未満児の保育料を、それぞれ半額・無償化しています。
薩摩川内市	出産・育児	第3子以降妊娠祝金	★ 第3子以降のお子様を妊娠された方に祝金を支給します。 対象者 以下の要件をすべて満たす方 ①第3子以降の子(以下、対象児)を養育することとなる予定の保護者であること ②対象児に係る母子健康手帳の交付を受けていること ③母子健康手帳の交付を受けた日において、本市に1年以上住所を有していること(申請時点においても本市に住所を有していること) 祝金額 対象児1人につき10万円
日置市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 15歳に達する日以後の最初の3月31日までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。 1 対象者 15歳に達する日以後の最初の3月31日までの乳幼児・児童生徒が対象です。 2 助成額 自己負担分全額助成します。
日置市	出産・育児	マタニティボックス配布事業	★ 日置市に誕生された赤ちゃんとそのご家族を対象に、マタニティボックスをプレゼントします。子育てグッズや日置市の特産品等が入っています。
曾於市	出産・育児	出産祝金支給事業	★ 出産を促し、子供のすこやかな成長を願い出産祝金を支給します。 ○支給の要件(下記の要件を全て該当する場合に支給) ①市内に住所を有する母親が、第3子以上を出産した場合(同一女性が3人以上を出産し、その第3子以降に対し祝金を支給) ②出産後母親と対象子どもが市内に住所があり、市で生活を3ヶ月以上生活していること。
曾於市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 医療費(保険診療)に係る自己負担額の助成 ○子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、子どもの健康の保持増進を図るため、子どもに係る医療費の助成を行います。 ○18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者(高校卒業時までの間)。
曾於市	出産・育児	放課後児童健全育成事業	★ 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を預かる児童クラブの運営を委託し、児童の健全育成を図ります。
曾於市	出産・育児	交流・相談の場提供	★ 子育て支援センターと連携を図り子育てに関する問題解決のための相談業務ふれあい活動を通じ、乳幼児の健全育成を図ります。
曾於市	出産・育児	子育て支援パスポート事業	★ 県の実施している事業を行っています。
曾於市	出産・育児	不妊治療費助成	★ 不妊に悩む夫婦の精神的・経済的負担の軽減を図るため、不妊治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成します。 【助成対象者】 ・法律上の婚姻をしている夫婦であること ・夫婦のいずれかが、曾於市に1年以前から住民登録をしていること ・夫婦の前年の所得の合計額が730万円未満であること 【対象となる不妊治療】 ・特定不妊治療:対象となる夫婦が行う医療保険が適用されない体外受精及び顕微授精 また、治療の一環として行われた男性の不妊治療 ・一般不妊治療:特定不妊治療を除く不妊治療のうち医療機関等で受けた医療保険が適用されない治療 【助成額】 ・特定不妊治療 女性不妊治療費:1回につき上限10万円(鹿児島県不妊治療費助成額を控除した額) 男性不妊治療費:1回につき上限10万円(鹿児島県不妊治療費助成額を控除した額の1/2の額) 助成回数:鹿児島県不妊治療費助成事業に準ずる ・一般不妊治療 助成期間:治療を開始した日の属する月の初日から2年間とし、1年間ずつ前期・後期とする 助成額:前期及び後期それぞれ上限5万円
曾於市	出産・育児	風しんワクチン接種費助成	出生児の先天性風しん症候群を予防するため、妊娠を希望する女性等を対象に、風しんワクチン接種に要した費用の一部を助成します。 【助成対象者】 ・妊娠を希望する女性及びその配偶者 ・妊婦と同居している者 【助成額】 ・上限5,000円

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
曾於市	出産・育児	保育料等の保護者負担軽減	★ 保育所及び認定こども園等で児童を保育するために、必要な費用を支出し保育の質の保持増進を図ります。また、市の独自の補助金を交付し、保護者の更なる負担軽減を図っています。
霧島市	出産・育児	①出産育児一時金 ②出産育児一時金直接支払制度	★ ①国民健康保険に加入している方が出産をされた場合、産科医療補償制度に加入している分娩機関であれば42万円、未加入の分娩機関であれば40万4千円が支給されます。死産や流産等でも支給対象になる場合があります。 ②出産育児一時金直接支払制度とは、世帯主と分娩機関が合意文書を交わすことにより、出産された後に世帯主に支給する出産育児一時金を、出産費用として市が直接分娩機関に支払う制度です。出産時にまとまった現金を準備するという負担が軽減され、また、市役所の窓口での申請も必要ありません。支給決定額は、産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合が42万円、未加入分娩機関での出産した場合が40万4千円になります。 ただし、出産費用がそれぞれの支給決定額を超えた場合、その超過分は本人様の負担となりますが、支給決定額を下回った場合は、市役所の窓口で申請いただければその差額分が世帯主に支給されます。 対象者は、国民健康保険に加入している期間に出生された方。 ※ただし、出生日の6ヶ月前が他の健康保険の被保険者で、加入期間が1年以上あり、その健康保険から出産育児一時金が支給される方は除きます。この場合は加入していた健康保険での手続きになります。
霧島市	出産・育児	特定不妊治療費助成事業	★ 医療保険対象外の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けているご夫婦へ、不妊治療費の一部を助成します。(特定不妊治療に至る過程の一環として行う、男性不妊治療も含む) (対象者・要件) ①特定不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦であること ②夫婦ともに霧島市に1年以上居住していること ③夫及び妻の前年(1～5月までの申請については、前々年)の所得の合計額が730万円未満であること。 ※所得とは、総所得金額と分離課税所得の合計から所得控除額を差し引いた額のことを指します。 ④市営住宅の住宅料、保育料及び市税の納期到来分に未納のない夫婦であること ⑤治療初日における妻の年齢が満43歳未満であること。 (助成額) 特定不妊治療に要した費用から、鹿児島県の助成金を控除した自己負担額の一部を助成し、1組の夫婦に対し、1回の治療につき15万円(凍結胚移植(採卵を伴わないもの)及び採卵したが卵が得られない等のため中止したものについては、7.5万円)までを助成します。ただし、初めて助成を受ける妻の年齢(治療初日)に応じて、⑤の年齢制限までの通算支払回数が異なります。
霧島市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 中学校修了(15歳に達する日以後の最初の3月31日)までの子どもの健康の保持と健やかな育成を図ることを目的として医療費の助成を行います。 (助成額) ○未就学児:保険診療による自己負担額を全額。 ○小中学生:保険診療による自己負担額の合計額から一人月額2,000円を差し引いた額。ただし、市町村民税非課税世帯に限り全額助成。 ※加入の健康保険から高額療養費や附加給付金が支給される場合はその金額を差し引いて支給します。
霧島市	出産・育児	ファミリー・サポートセンター事業	★ 子育てのお手伝いをしたい方と子育てのお手伝いをしたい方が、お互い会員となって有償ボランティアで助け合い(相互援助活動)を行います。 センターで行われる援助は、あくまでも単発的、一時的なものであり、軽易かつ短期的、補助的なものです。 原則として、長時間にわたる援助活動は行いません。 1.保育所(園)や幼稚園での保育開始前や終了後に子どもを預かる。 2.保育所(園)や幼稚園までの送迎。 3.学童保育(児童クラブ)終了後や学校の放課後に子どもを預かる。 4.病氣回復時期(熱が下がっている状態)の子どもを預かる。 5.買い物など外出の際に子どもを預かる。 6.冠婚葬祭又は学校行事の際に子どもを預かる。 ※ 活動は、原則として「提供会員」の自宅で行います。 ※ 早朝、夜間にわたることもあります。原則として子どもの宿泊は行いません。
いちき串木野市	出産・育児	未来の宝子育て支援金	★ ○出生祝金として、第1子:2万円・第2子:3万円・第3子:10万円を支給します。 ○誕生日祝金として、第3子以降出生一人につき1歳から5歳までの誕生日ごとに1万円を支給します。 ○入学祝金として、第3子以降出生一人につき小学校入学時に入学祝金として5万円を支給します。 ○第1子以降または第3子以降出生子の養育者で、本市に引き続き1年以上住所を有する方に助成し、継続した子育て支援を行います。
いちき串木野市	出産・育児	乳児紙おむつ購入費助成事業	★ ○紙おむつの購入費として、乳児1人につき20,000円を限度額として助成します。 ○市内店舗で購入した紙おむつが対象で、乳児を養育している保護者に対して助成します。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
いちき串木野市	出産・育児	特定不妊治療費助成事業	<p>★ 医療保険が適用されず高額な医療費がかかる体外受精・顕微授精・男性不妊の不妊治療を受けた夫婦に対して、不妊治療助成金を給付する「特定不妊治療費助成事業」を実施しています。</p> <p>1 交付対象者</p> <p>(1) 特定不妊治療を受けており、かつ法律上の婚姻をしている夫婦であること。</p> <p>(2) 夫婦のいずれかが市内に住所を有しており、かつ1年以上居住している夫婦であること。</p> <p>(3) 夫及び妻の前年の所得(ただし、1月から5月までの申請については前々年の所得)の合計が730万円未満であること。</p> <p>(4) 市税、市営住宅の家賃、保育料等の滞納がないこと。</p> <p>(5) 妻の治療初日年齢が43歳未満</p> <p>(6) 県の不妊治療費助成事業承認決定者</p> <p>2 助成額</p> <p>特定不妊治療・男性不妊治療</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回の治療につき各10万円上限 ・妻の年齢(治療初日) 40歳未満の方 通算各6回 40～42歳の方 通算各3回 <p>・ただし、他の市町村(政令市及び中核市を除く)から既に助成を受けている場合は、その助成回数を通算回数から控除します。</p> <p>・申請期限: 県の決定通知日から起算して3か月以内</p>
いちき串木野市	出産・育児	地域子育て支援センター事業	<p>★ 乳幼児を持つ全ての子育て家族の育児相談、育児サークルの育成支援等を行います。相談及びサークル参加申込みについては随時受け付けています。(相談、参加費は無料)</p>
いちき串木野市	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ ○医療費の自己負担額を全額助成します。</p> <p>○健康保険に加入し、本市に住所を有する中学卒業まで(満15歳に達する日以後の最初の3月31日まで)の子どもが対象です。</p> <p>※ただし生活保護世帯、重度心身障害者医療費助成受給者、ひとり親家庭等医療費助成受給者は対象外です。</p>
南さつま市	出産・育児	乳児栄養強化事業	<p>★ 下記の対象者に対して、1か月に調製粉乳大缶1缶を1歳の誕生日まで支給の事業を実施しています。</p> <p>1. 対象者</p> <p>南さつま市に住所のある方で</p> <p>(1) 多胎児のうち第1子を除いた者</p> <p>(2) 4～5か月児健康診査で体重が乳幼児身体発育曲線3パーセントタイル値未満の者</p> <p>(3) 4～5か月児健康診査で体重が乳幼児身体発育曲線3パーセントタイル値以上10パーセントタイル値未満で、申請時において生活保護法(昭和25年法律第144号)の被保護者又は市町村民税非課税世帯に属する者</p> <p>(4) 妊婦健診において、ヒトT細胞白血病ウイルス-1型陽性(HTLV-1キャリア)と診断された母親から出生した者</p> <p>2. 支給期間</p> <p>申請月から1歳の誕生日まで。ただし、(2)については、健康診査等で体重が乳幼児身体発育曲線の10パーセントタイル値に到達した場合はその到達月まで</p> <p>3. 支給物品</p> <p>調整粉乳大缶1缶(希望する銘柄)</p>
南さつま市	出産・育児	不妊治療費助成事業	<p>★ 不妊治療に要する費用の一部を助成します。</p> <p>1 交付対象者</p> <p>不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦であって、次のいずれにも該当する方になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に1年以上居住 ・合計所得730万円未満 ・市税等の滞納なし <p>2 対象となる治療等</p> <p>(特定不妊治療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体外受精 ・顕微授精 ・男性不妊治療 * 上記治療の一環として行う男性不妊治療 <p>(一般不妊治療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工授精 ・タイミング療法 ・排卵誘発法 ・これらに必要な検査 <p>3 助成金の額</p> <p>(特定不妊治療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年度20万円上限 * 男性不妊治療を行った場合は、1年度20万円を上限に上乗せ ・通算5年間 <p>(一般不妊治療)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療開始の日の属する月の初日から2年間(1期・2期の2期) ・治療費用の自己負担分の2分の1(1期・2期ごとに5万円上限)

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
南さつま市	出産・育児	予防接種助成事業	<p>★ 就学時前の乳幼児に対するインフルエンザ予防接種料の助成を行うことで、病気発症の予防と保護者負担の軽減を図ります。</p> <p>1.対象者 生後6月～未就学児</p> <p>2.接種期間 10月から12月まで</p> <p>3.助成額 1回あたり2,000円(2回接種)</p> <p>4.助成方法 南さつま市及び枕崎市内の協力医療機関に予約し、母子健康手帳と市発行の乳幼児インフルエンザ予防接種助成券を持参すると差額分の支払となります。</p>
南さつま市	出産・育児	乳幼児任意予防接種事業	<p>★ 乳幼児に対しておたふくかぜ・ロタウイルスワクチンの接種助成を1年を通じて実施することで接種率の向上を図り、感染予防・重症化の予防等に努め、子育てしやすいまちづくりの環境整備を図ります。</p> <p>○接種要件 本市に住居登録があること ※既にワクチン接種済みの者は除く</p> <p>○予防接種の種類と助成内容 ・おたふくかぜ 対象者 1歳以上6歳未満の者 助成額 全額 助成回数 1回</p>
南さつま市	出産・育児	花婿・花嫁きもいりどん事業 (婚活応援事業)	<p>★ きもいりどん(婚活をサポートしてくれる人)が様々な婚活サポートをします。</p> <p>①独身男女の会(ご縁じえる)の登録者にお引合せの場をつくるなど具体的な成婚へのサポート</p> <p>②未婚の子を持つ親世代向けの婚活応援セミナー等の開催</p> <p>③独自イベントの実施</p> <p>④この事業で成婚され、南さつま市内に住まれる方に「新婚生活応援資金」の支給</p>
南さつま市	出産・育児	すこやか子ども医療費助成事業	<p>★ 高校生までの子どもに係る保険診療分の医療費を全額助成しています。助成を行うことにより、疾病の早期発見と早期治療を促進し、健康の保持増進と健やかな発達の支援を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>1.対象者 満18歳以後の最初の3月31日まで(高校を卒業するまで)の間にある児童</p> <p>2.助成内容 高校生までの子どもに係る医療費を全額助成しています。 (保険適用外分を除く)</p>
南さつま市	出産・育児	子育て支援事業	<p>★ ○子育て支援センター 子育て親子の交流の場の提供、子育て等の相談、情報提供などを行います。</p> <p>○利用者支援事業 子育て家庭等から日常的に相談を受け、個別のニーズ等を把握、子育て支援に関する情報の収集・提供を行い、子育て支援事業や保育所等の利用に当たったの助言・支援を行います。</p> <p>○ファミリーサポートセンター 子育て支援を希望する方と子育て支援をしたい方が双方会員となり、短時間預りや送迎などの支援を行うなどの相互援助活動のコーディネートを行います。</p> <p>○かごしま子育て支援パスポート事業 妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる子育て世帯にパスポートが交付され、全国各地にある協賛店で提示すれば、さまざまな支援サービスを受けることができます。</p>
南さつま市	出産・育児	南さつまっ子誕生祝金支給事業	<p>★ 出産により子どもを養育することになった者で、誕生日において、本市に住所を有する者に祝金を支給します。</p> <p>■第1子・2子に対し、各5万円を支給 ■第3子以降に対し、1人につき10万円を支給</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
南さつま市	出産・育児	産後ケア事業	<p>★ 出産直後の産婦の育児不安の軽減・解消や育児について、産婦人科施設において母子への心身のケアや育児のサポートを行い安心して子育てできるように支援します。</p> <p>1. 対象者 産後4か月未満で体調や精神的な不良又は育児不安等がある方 " 家族から十分な家事、援助が受けられない方</p> <p>2. 内容 産婦人科に委託 乳房ケア、育児指導(オムツ交換、更衣、授乳の仕方、体重測定等)、沐浴指導、メンタルケア</p> <p>3. 利用期間 原則7日間以内(保健指導上必要と認めた場合に14日を限度として延長可)</p> <p>4. 助成額 世帯状況に応じた金額</p>
南さつま市	出産・育児	保育料利用者負担軽減	<p>★ 子どもの健康と健やかな育成を図るため、保育料利用者負担を国の基準から50%軽減し、子育て世代の負担軽減を図っています。</p>
南さつま市	出産・育児	放課後児童健全育成事業	<p>★ 労働等により昼間家庭にいない小学校就学児童に対し、適切な遊びと生活の場を与え、その児童の健全な育成を図るものです。※市内14か所で実施</p>
志布志市	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ 一般医科診療・歯科診療・調剤薬局について、高校修了前までの子どもの保険適用診療にかかる医療費の自己負担分を助成します。</p> <p>1 対象 助成対象の子どもを現に監護している志布志市内在住の方。</p>
志布志市	出産・育児	出産祝金支給事業	<p>★ 少子化対策の一環として、子供の健やかな成長を願い、出産した親に対して出産祝金を支給しています。</p> <p>第1子及び第2子は5万円、第3子以降は10万円を支給いたします。</p>
志布志市	出産・育児	不妊治療費助成事業	<p>★ 医療保険が適用されず高額な医療費がかかる体外受精と顕微受精(以下「特定不妊治療」という。)の不妊治療を受けた夫婦に対して、治療費の一部を助成します。</p> <p>1 助成対象者 ア 特定不妊治療を受けた法律上の婚姻をしていること イ 夫若しくは妻のいずれか一方又は両方が、志布志市に1年以上住所を有していること ウ 夫及び妻の前年(1月から5月までに申請する場合は、前々年)の所得の合計額が730万円未満であること</p> <p>2 対象となる治療等 夫婦間で行う医療保険が適用されない体外受精、顕微授精 (※卵胞が発育しない等により卵子採取にいたらなかった場合を除き、医師の判断に基づきやむを得ず治療を中断した場合を含む。) (※都道府県知事並びに指定都市及び中核市の長が指定した医療機関で行われた治療に限る。)</p> <p>3 助成額 1回の治療につき、自己負担から鹿児島県の助成額を控除した額とし、1年度当たり20万円を限度とする。 (※通算5年間を限度とする。ただし、他の市町村から既に助成を受けている場合には、本市から助成を受けたものとみなす。)</p>
南九州市	出産・育児	放課後児童クラブ	<p>★ 就労等により、日中、保護者が家庭等にいない小学生の健全育成の向上を図るため、市内18か所の公民館、保育所、こども園等で放課後児童クラブが運営されています。</p>
南九州市	出産・育児	不妊治療助成	<p>★ 安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを推進するとともに、不妊に悩むご夫婦の経済的負担の軽減を図るため、不妊治療を受けられたご夫婦に助成金を給付しています。</p> <p>【助成額】 女性の不妊治療 1年度20万円上限(1回の妊娠につき通算5年間) 男性の不妊治療 1年度10万円上限(1回の妊娠につき通算5年間)</p> <p>【支給対象者】 市が指定する特定不妊治療の受診者</p>
南九州市	出産・育児	出生祝金支給事業	<p>★ 子どもの健やかな成長を願い、出生祝金を支給しています。</p> <p>【支給額】 一律37,390円</p> <p>【対象者】 本市に住所を有し、子を出産したもの又は養育する者が対象です。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
南九州市	出産・育児	出生祝い記念品贈呈事業	★ 子どもの出生を祝い、出生児の健やかな成長を願って、出生祝い記念品を贈呈しています。 【助成内容】 出生祝い記念品(命名プレート):川辺仏壇の蒔絵技法を施した命名プレート 【支給対象】 本市に住所を有し、子を出産したもの又は養育する者が対象です。
南九州市	出産・育児	ファミリー・サポート・センター事業	★ 育児や家事の援助がほしい人(依頼会員)と援助ができる人(提供会員)がお互いに助け合う会員制の相互援助活動組織です。 入会申し込み後、センターの主催する講習会を受講すれば会員になれます。 ○対象者 1 依頼会員:南九州市内に居住又は勤務する方で、援助を必要とする子どもをお持ちの方。 2 提供会員:南九州市内に居住する方で、心身ともに健康で自宅で子どもを預かれる方、または依頼会員の自宅で家事を行える方。特に保育士・看護師などの資格は不要です。 3 両方会員:依頼会員・提供会員の両方を兼ねることもできます。
南九州市	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 県内協賛店で利用できます。Web登録により発行されたパスポート画面もしくは、南九州市から交付されたパスポートを提示することで、割引や独自の優待サービスなどが受けられます。
南九州市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 中学生までの子どもに係る医療費を全額無料にしています。 助成を行うことにより、疾病の早期発見と早期治療を促進し、健康の保持増進と健やかな育成を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図ります。 【対象者】 満15歳以後の最初の3月31日まで(中学校を卒業するまで)の間にある児童 【助成内容】 中学生までの子どもに係る医療費を全額無料にしています。
伊佐市	出産・育児	第3子以降保育料無料	★ 保護者が現に養育している満18歳未満(高校3年相当)の児童のうち、年長者を第1子として、年長順に数えて第3子以降の児童の保育料が無料になります。 【対象者】 ①保護者と対象児童が市内に居住し、市の住民基本台帳に記載されていること。 (ただし、単身赴任等特別な場合を除く。) ②市内の保育所等(伊佐市と他市町村の委託契約による広域入所の保育所等を含む)に入所している第3子以降の児童。 ③対象児童の保護者等が前年度以降の保育料を滞納していないこと。
伊佐市	出産・育児	トータルサポートセンター	★ 妊娠期から18歳までの子どもとその保護者を対象として、子育ての悩みや子どもの発達など様々な課題に対して保健師・心理士・社会福祉士などの専門職が相談に応じます。相談は無料です。 【相談方法】 来室相談は予約制です。事前にご相談ください。ご希望の日時をもとに調整いたします。 月曜日～金曜日 9:00～16:00 電話でも相談できます。
伊佐市	出産・育児	特定不妊治療費助成事業	★ 医療保険が適用されず高額な医療費がかかる特定不妊治療を受けた夫婦に対して、治療費の一部を助成します。 1 助成対象者 ○法律上の婚姻をしていること ○夫若しくは妻のいずれか一方又は両方が、伊佐市に1年以上住所を有していること ○夫及び妻の前年(1月から5月までに申請する場合は、前々年)の所得の合計額が730万円未満であること ○夫婦いずれも市税等の滞納をしていないこと 2 助成額 1年度当たり10万円を限度に通算5年間助成します。ただし、他の市町村から既に助成を受けている場合は、その助成年数を通算年数から控除します。 鹿児島県不妊治療費助成事業の助成を受けている場合は、特定不妊治療に要した費用から県の助成分を差し引いた額の範囲内で助成します。 ※鹿児島県の助成は年齢制限(42歳まで)がありますが、伊佐市は年齢制限はありません。
伊佐市	出産・育児	放課後児童健全育成事業	★ 労働等により、保護者が昼間不在となる家庭の小学生児童を、放課後及び長期休暇中に預かり、指導員が適切な遊びや生活の場を与えて、その児童の健全な育成を図ることを目的とします。 【対象者】 ・労働等により、保護者が昼間不在となる家庭の小学生児童

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
伊佐市	出産・育児	子ども安心医療費助成制度	★ 子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、健康の保持増進を図るため、子どもが病気で通院・入院した際に支払った医療費の一部を助成する制度です。 1 対象者 ・市内に在住し、小学1年生から18歳(18歳到達後の最初の3月31日まで)の子どもを監護していて、世帯の合計所得が350万円以下の者。 2 助成対象医療費 ○入院助成金 子ども1人につき:1回の入院が2日以上の場合一部負担金の支払額の毎月分から3,000円を控除した額 ○医療費助成金 ①子ども1人につき:1月から12月までの医療費総額が8万円を超えた場合の医療費 ②助成対象の子どもが2人以上いる世帯において、子どもそれぞれの1月から12月までの医療費総額が21,000円を超え、かつ、その世帯の子どもに要した医療費の合計額が8万円を超えた場合の医療費 ③子ども1人につき:1カ月の医療費が3,000円を超えた場合の医療費(非課税世帯に限る)
伊佐市	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 子育て支援パスポート協賛店で提示されますと割引や優待サービスを受けることができます。このサービスは協賛店の善意によるものです。 【対象者】 妊娠中の方および18歳未満の子どもがいる世帯(伊佐市住民基本台帳登録者) ※1世帯につき、1枚交付
伊佐市	出産・育児	新生児聴覚検査費助成事業	新生児の聴覚に関する異常の早期発見・早期療育を行い、聴覚障がいによる音声言語発達等への影響を最小限に抑えることを目的に、医療機関において実施する新生児聴覚検査に係る費用の一部を助成します。 【対象者】 おおむね生後28日未満の新生児。ただし、必要時は生後6月未満の乳児。 【助成額】 1人あたり3,000円(検査費が3,000円未満である場合はその実費)
始良市	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 保険医療機関で支払った医療費のうち、保険診療分の自己負担額(以下、一部負担金)を助成します。高額医療費や加入保険の付加給付など、加入保険からの給付がある場合には、一部負担金からこれらを差し引いた額を助成します。 ただし、ひとり親家庭等医療費助成や重度心身障害者医療費助成、生活保護に係る医療扶助など、他の医療費助成制度の対象となっている子どもは、子ども医療費助成制度の対象にはなりません。 【助成対象】 始良市に住所を有する中学生までの子ども (15歳到達後の最初の3月31日まで) 【助成額】 ① 小学生までの子ども、住民税非課税世帯の中学生の子ども 1か月分の一部負担金の合計額 ② 住民税課税世帯の中学生の子ども 1か月分の一部負担金の合計額から2,000円を差し引いた額
始良市	出産・育児	子育て支援パスポート事業	★ 子育て支援パスポートのステッカーが貼ってある全国の協賛事業所で、パスポートを提示するだけで割引や優待サービスを受けることができます。 【交付対象】 始良市内に在住する妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯。パスポートの交付枚数は、1世帯につき1枚。 【申請方法】 ①子どもみらい課窓口での申請 ②WEB申請(以下URLより登録することで、スマートフォンの画面等でのパスポートの表示が可能となります。) URL https://kosopa.pref.kagoshima.jp
始良市	出産・育児	児童クラブ	★ 保護者の就労などにより、放課後の家庭保育が困難な児童(原則小学1年生から6年生の児童が対象)に対し、適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全な育成を支援します。 開設日:原則、毎週月曜日から土曜日まで(日曜日、祝日は原則休み) 手続き:入所申込みは、各クラブで直接受け付けています。開所時間や利用料は、クラブによって異なりますので、各クラブへお問合せください。
始良市	出産・育児	地域子育て支援センター	★ 子育て世帯のみなさんの育児相談や子育てサークルなどを実施して、育児不安の解消や育児支援をします。 詳細は各施設にお問合せください。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
始良市	出産・育児	始良市ファミリー・サポート・センター	<p>★ 育児の応援をして欲しい方(依頼会員)と応援したい方(提供会員)がセンターの会員となり、地域の中で、お互いに育児を支え合う活動を行う会員組織です。</p> <p>次のようなときに利用することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育施設まで子どもを送迎してほしい。 ・学校の放課後に子どもを預かってほしい。 ・保護者の病気や急な用事するとき、子どもを預かってほしい。 など <p>【利用料金】(1時間あたり) 月～金曜日(祝日を除く)7時00分～19時00分:600円 上記以外の時間、土・日・祝日:700円 軽度の病児保育:700円</p> <p>【依頼会員の条件】 始良市在住または勤務の方、生後3ヶ月から中学生までの子どもをお持ちの方</p> <p>【提供会員の条件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自宅で子どもを預かれる方 ・成人以上で心身ともに健康な方 ・子どもの保育に興味があり、社会参加をしてみたい方
始良市	出産・育児	特定不妊治療費助成制度	<p>★ 不妊に悩む夫婦の精神的負担と経済的負担の軽減を図ることを目的に、「体外受精及び顕微授精」による不妊治療を受けられるご夫婦に対し、特定不妊治療費の一部を助成します。</p> <p>【助成対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律上の婚姻をしている夫婦であること。 ・夫若しくは妻のいずれか一方又は両方が始良市に1年以上住所を有していること。 ・夫及び妻の前年の所得(1～5月までの申請については、前々年度の所得)の合計額が730万円未満であること。 ・市税(市民税、固定資産税、軽自動車税、介護保険料及び国民健康保険税)を滞納していないこと。 ・治療開始日に妻の年齢が43歳未満。 <p>【対象となる治療等】 県の指定している医療機関で実施された次の治療が対象です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者間で行う医療保険が適用されない特定不妊治療(体外受精及び顕微授精) ・特定不妊治療に至る過程の一環として、精子を精巣又は精巣上体から採取するための手術(TESE、MESA等)を行った男性不妊治療。 <p>※申請は、治療終了後1年以内。</p> <p>【助成額】 県の助成金に上乗せして、1回の治療につき10万円を限度に助成します。(妻の年齢が39歳以下は通算6回まで、40歳～43歳未満は通算3回まで)ただし、過去に助成金を本市及び他の市町村から支給された方は、助成回数から差し引くものとします。</p>
始良市	出産・育児	あいら親子つどいの広場「あいあい」	<p>★ 3歳未満の子どもとその保護者が交流できる施設です。</p> <p>【利用できる方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満の子どもとその家族 ・妊娠中の方とその方に同伴する方 ・子育て相談などを希望する方 <p>【開所日・開所時間】 月曜日～日曜日 午前9時30分～正午、午後1時～午後5時 ※日曜日は時間変更あり ※祝日・年末年始はお休みです。</p>
始良市	出産・育児	かじき親子つどいの広場「かじきっず」	<p>★ 未就学児までの子どもとその保護者が交流できる施設です。</p> <p>【利用できる方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児までの子どもとその家族 ・妊娠中の方とその方に同伴する方 ・子育て相談などを希望する方 <p>【開所日・開所時間】 月曜日～金曜日 午前9時30分～正午、午後1時～午後5時 ※土・日曜日・祝日・休日・年末年始はお休みです。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
始良市	出産・育児	病児・病後児保育サポート	<p>★ 子どもが風邪を引いたり、熱を出したとき、仕事や急な用事でそばにいてあげられない保護者に代わり、子どもの保育と看護を行う事業です。次のようなときに利用することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・症状が安定している病気中の子どもを、仕事や出産、冠婚葬祭などの理由で、保護者が看護できないとき。 <p>市が委託した施設の「病児・病後児保育室」で保育・看護します。 →病児保育室陽(はる)の木かげ。病後児保育室陽(はる)のそよかぜ</p> <p>【利用できる方】 始良市在住、もしくは勤務先が始良市内の保護者の子ども、0歳児(概ね生後3ヶ月)から小学6年生まで。</p> <p>【利用料金】 1日1,500円、半日800円(4時間以内)、食事代200円(弁当持参の場合、食事代は不要)</p> <p>【利用時間】 月曜日～金曜日の8時00分から18時00分まで 土曜日の8時00分から13時00分まで</p> <p>【休園日】 日曜日・祝祭日 お盆期間(8月13日～15日) 年末年始(12月30日～1月3日)</p> <p>【注意事項】 利用に際しては、事前登録が必要となります。</p>
始良市	出産・育児	始良市子育てコンシェルジュ	<p>★ 子育てに関する情報提供や必要に応じ相談できる施設です。</p> <p>【利用できる方】 ・妊娠期から子育て期にある保護者</p> <p>【開所日・開所時間】 土・日・月曜日 午前10時～午後3時</p>
始良市	出産・育児	始良市子育て応援広場	<p>★ 子育てに関する情報発信・講座の開催。</p> <p>【利用できる方】 ・0歳児から就学前児童・保護者</p> <p>【実施日・開催場所・時間】 月2回 イオンタウン始良 キッズパーク他 午前11時～午前11時30分</p>
始良市	出産・育児	始良市子ども相談支援センター「あいびあ」	<p>★ 子ども(18歳未満)や子どものいるご家庭のいろいろな悩みや困り事に寄り添い、ワンストップで対応する相談窓口。</p> <p>【利用対象者】 ・始良市に住む子ども(18歳未満)とその家族及び妊産婦 ・子どもに関わる地域住民の方々</p> <p>【利用時間】 月曜日～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後4時30分</p>
三島村	出産・育児	出産祝金支給事業	<p>★ 出産前1年以上村内に居住し、かつ住民登録をした者が出産した場合支給する。</p> <p>○第1子:10万円 ○第2子:20万円 ○第3子:30万円 ○第4子:40万円 ○第5子以降:1人50万円</p>
十島村	出産・育児	定住促進資金交付事業(出産育児対策)	<p>★ ○第1子30万円、第2子40万円、第3子50万円、第4子以降100万円を支給する。 本村に住所を定めてから1年以上経過した者で出産した者及び出産後も引き続き定住する意志を有すると認められる者</p>
十島村	出産・育児	十島村乳幼児医療費助成事業	<p>★ ○乳幼児の疾病の早期発見と早期治療を促進し、乳幼児の健康の保持増進を図るため、乳幼児の医療費の一部負担金に対して助成。</p> <p>・対象者…6歳に達する日以降最初の3月31日まで十島村に住所を有する乳幼児。 ※所得制限はありません。</p>
十島村	出産・育児	十島村子ども医療費助成事業	<p>★ ○子供の疾病の早期治療の促進、その健康の保持及び健全な育成並びに子育て支援を図るため、子どもの医療費の一部負担金に対して助成。</p> <p>・対象者…小学校入学時の4月1日から高校修了前(18歳に達する日以後の最初の3月31日)まで十島村に住所を有する子ども。 ※所得制限はありません。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
十島村	出産・育児	妊婦健診運賃等助成事業	★ 十島村の地理的条件等のハンディを考慮し、妊婦健診に伴う自己負担の軽減を図る。 ○妊婦健診を受診する際の交通費及び滞在費(島発往復・2泊上限) ○出産に備え島外で待機する際の交通費及び滞在費(島発往復・5泊上限若しくは指定助産院・上限30万円) ○出産後1カ月間滞在する際の宿泊に要した経費(指定助産院・上限15万円)
十島村	出産・育児	十島村産後ケア事業	★ 出産後に、身近に世話してくれる人がいない母子、産後の体調や育児に不安がある母子を対象に、助産院に入所して、保健指導や育児指導が受けられます。
十島村	出産・育児	十島村ミルク紙おむつ支給事業	★ 子育てに要する費用の一部を助成し、子育てに係る経済的負担を軽減する。 ○ミルク 生後1歳6月に到達する月まで(月額4,000円上限) ○紙おむつ 生後23歳に到達する月まで(月額7,000円上限)
十島村	出産・育児	子育て支援施設	★ 子育て支援施設については各島に開園しており、保育料を無償化しております。(おやつ代必要)
さつま町	出産・育児	放課後児童健全育成事業	★ 保護者が就労等により家庭にいない、小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童を対象として、授業の終了後に小学校の余裕教室や児童館等の施設を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的とした事業です。 ・えいしん児童クラブ ・信教寺学童クラブ(信教寺保育園内) ・太陽学童クラブ ・錦光こども園こすもす少年クラブ(錦光保育園内) ・恵光学童クラブ ・佐志学童クラブ(佐志保育園内) ・永野学童クラブ ・つるだ学童クラブ(つるだ同朋子ども園内) ・山崎学童クラブ ※開所時間 平日: 下校から午後6時まで(永野学童クラブは下校から午後5時まで) 土曜日・長期休暇: 午前8時から午後6時まで(永野学童クラブは9時から午後5時まで)
さつま町	出産・育児	子ども医療費助成制度	★ さつま町に居住する18歳以下(高校卒業相当)の子どもに対し、医療費の自己負担額を助成します。 子ども医療費助成制度の対象となるのは、次の条件がすべてそろっている子どもの保護者です。 ・さつま町内に住所のある18歳(高校卒業相当)までの子ども ・健康保険加入者 ・生活保護、重度心身障害者、ひとり親家庭医療費助成金等、他の医療費扶助を受けていない子ども ※所得制限はありません
長島町	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 高校卒業(18歳に到達した3月末)までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。 1 対象者 高校卒業までの乳幼児・児童生徒 2 助成額 自己負担分全額 3 助成方法 保護者への口座振り込みです。
長島町	出産・育児	エンゼル支援事業	★ 不妊・不妊治療の医療費の負担を軽減するため、医療費の助成を行う。 1 対象者 長島町に1年以上居住し、結婚後1年以上経過した夫婦 2 助成額 不妊・不育等の相談検査・治療に係る医療費の一部を助成します。(申請年度10万円限度) 3 助成方法 口座振り込み
長島町	出産・育児	子宝お祝い金支給事業	★ 次代を担う子供の出生を祝福するとともに、健康で明るい町づくりに資することを目的として子宝お祝い金を贈る。 ○第1子:10万円 ○第2子:20万円 ○第3子:30万円 ○第4子:40万円 ○第5子:50万円 第5子以降は1人につき10万円を加算し支給する。
湧水町	出産・育児	放課後児童健全育成事業	★ 【目的】 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を支援する。 【対象者】 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童 【保護者負担金】 おやつ代1,500円/月、保険料が必要 【開所場所】 町内全5小学校区(吉松、栗野、轟、幸田、上場) 【開所時間】 平日 14:00~18:00 土曜日・長期休業中8:00~18:00

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
湧水町	出産・育児	乳幼児紙おむつ購入助成事業	<p>★【目的】 乳幼児を養育する保護者に対し紙おむつを給付することにより、子育て家庭の経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てられる環境づくりに資することを目的とする。</p> <p>【紙おむつ券の支給】 紙おむつの給付は、町長が指定する町内取扱店において紙おむつを購入することができる乳幼児紙おむつ購入券の支給により行うものとする。</p> <p>【支給対象者】 町内に住所を有し、かつ、居住していること。 満2歳未満の乳幼児と同居し、かつ、当該対象乳幼児を養育していること。</p> <p>【支給期間】 紙おむつ券は、対象乳幼児の出生日の属する月分から満2歳の誕生日が属する月の前月分まで支給するものとする。</p> <p>【紙おむつ券の支給額】 紙おむつ券の支給額は、対象乳幼児1人当たり月額2,000円とする。</p>
湧水町	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	<p>★【内容】 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した対象世帯に、割引や独自の優待サービスなどを提供しています。</p> <p>【交付対象者】 町内に在住する妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯</p> <p>【対象店舗数】 10店舗</p> <p>【その他】 サービス内容については、それぞれ異なります。</p>
湧水町	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ 子どもに係る医療費の一部負担額を助成します。 ・0歳から中学校修了前(15歳到達以後の3月31日まで) 保険診療による一部負担金額を全額助成(平成30年4月診療分から)</p>
湧水町	出産・育児	子育て世帯児童支援事業	<p>★ 高等学校へ就学している生徒の保護者に対して、就学に伴う通学及び寮費等に要する経費の一部を助成します。</p> <p>【対象者】町内に住所を有する、またはやむを得ず町外で通学等をしている栗野中学校・吉松中学校・私立中学校卒業の高校生</p> <p>【助成額】年額30,000円(1人1回のみ)</p>
大崎町	出産・育児	乳がん検診対象年齢の引き下げ	<p>★ 乳がん検診を30歳から受診できる(全国的には40歳から)ことに加え、検診費用の一部を町が負担します。</p> <p>1 対象者 30歳以上の女性 2 助成額 5,000円～8,000円(検診内容により助成額が変わります)</p>
大崎町	出産・育児	チャイルドシート貸出	<p>★ 乳幼児を養育する保護者に対し、チャイルドシートの貸出を行います。</p> <p>1 対象者 乳幼児を養育する保護者 2 費用 無料</p>
大崎町	出産・育児	赤ちゃん訪問	<p>★ 新生児から2～3ヶ月児の赤ちゃんを対象に、町の保健師及び在宅助産師が全戸訪問し、育児支援を行います。</p> <p>1 対象者 新生児から2～3ヶ月児の赤ちゃん</p>
大崎町	出産・育児	不妊治療費助成事業	<p>★ 不妊治療にかかる費用を助成します。</p> <p>1 対象者(次に掲げる要件全てに該当する方) (1)本町に1年以上居住する、法律上結婚している夫婦 (2)夫婦の前年度の所得の合計が730万円未満であること (3)特定不妊治療以外の治療法によっては妊娠の見込みが無いまたは極めて少ないと医師に診断された方 (4)町税等の滞納がない方</p> <p>2 助成金額 1回の治療につき上限20万円 3 助成期間 1年度に当たり2回まで、通算5年間が限度 4 申請期限 特定不妊治療が終了した日から6ヶ月以内</p>
大崎町	出産・育児	子ども医療費助成事業	<p>★ 子どもの疾病の早期発見と早期治療を促進し、子どもの健康の保持増進を図るため、お子さんの生まれた日から、18歳に達したあとの最初の3月31日(高校卒業)までの医療費を助成します。</p> <p>1 対象者 助成対象の子どもを現に監護している者で、大崎町内に住所を有する者。</p> <p>2 助成対象 医療機関を受診した自己負担額(保険内診療に限る) ※高額療養費・付加給付に該当する場合・養育医療・特定疾患・第三者行為(交通事故等)・保険外診療(自費診療・予防接種等)は対象になりません。</p>
大崎町	出産・育児	こにちは赤ちゃんギフト支給事業	<p>★ 生まれてくる子どもたちを歓迎することを目的に、赤ちゃん出生時に品物をプレゼントします。</p> <p>1 対象者 出生届出時に大崎町に住所のある赤ちゃん及びその保護者 2 方法 母子手帳交付時にカタログから品物を選んでいただき、出生届提出の際に受け取ります。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
大崎町	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した対象世帯に割引や独自の優待サービスなどを提供することで、子育て家庭を応援します。 この事業で受けることのできる子育て支援サービスは、町内の協賛企業・店舗の善意により提供されるものです。 1 対象者 鹿児島県内に在住する妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯 ※実施市町村の窓口で、対象となる世帯からの申請により、県内共通のパスポートが交付されます。 ※事業を実施していない市町村にお住まい又は県外にお住まいで県内へ帰省している子育て家庭へは、別途県で交付できる場合もあります。
東串良町	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 子どもの医療費助成制度は、0歳から18歳(18歳到達以後の最初の3月31日まで)までを対象に医療費の全額助成しています。この制度は、乳幼児から子どもにかかる医療費を助成することにより、親の負担を軽減し、子どもの病気の早期発見・早期治療を促進しながらすこやかな成長を支援するものです。 【対象者】 町内に住所を有する子ども(0歳から18歳まで)※重度心身障害者医療費助成、ひとり親医療費助成の対象者である子ども及び生活保護世帯は除きます。 【受給期間】 一般診療・歯科診療とも、0歳から18歳になった日以後の最初の3月31日まで。 【助成額】 医療保険適用となる医療費(病院の通院・入院や薬局での薬代等)一部負担金(自己負担分)の額。
東串良町	出産・育児	赤ちゃんすこやか支援事業	★ 第1子=3万円、第2子=5万円、第3子以降=10万円 【条件・対象等】 (1) 第1子の新生児の養育者が東串良町に引き続き1年以上住所を有し、かつ新生児が東串良町に住所を有しているとき。ただし、養育者が住所を有する期間が1年未満の場合は、住所を有する期間が1年に達したとき。 (2) 第2子の新生児の養育者が東串良町に引き続き2年以上住所を有し、かつ新生児が東串良町に住所を有しているとき。ただし、養育者が住所を有する期間が2年未満の場合は、住所を有する期間が2年に達したとき。 (3) 第3子以降の新生児の養育者が東串良町に引き続き3年以上住所を有し、かつ新生児が東串良町に住所を有しているとき。ただし、養育者が住所を有する期間が3年未満の場合は、住所を有する期間が3年に達したとき。
東串良町	出産・育児	不妊治療費助成事業	★ 不妊治療を受けている夫婦に対し、その不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを推進するとともに、その経済的負担の軽減を図り、もって少子化対策に努める。 治療別助成額 タイミング療法 ①1回の治療費×治療回数 ②10万円 ホルモン療法(排卵誘発法等含む) ①1回の治療費×治療回数 ②10万円 人工授精 ①1回の治療費×治療回数 ②10万円 体外受精 ①1回の治療費×治療回数 ②20万円 顕微授精 ①1回の治療費×治療回数 ②20万円 いずれの療法等も①か②のどちらか少額
錦江町	出産・育児	子育て世帯支援事業	★ 幼稚園及び保育所の保育料について、保護者に対し助成を行います。 1. 対象者 私立幼稚園及び保育所に在園している園児の保護者 2. 要件 町税等の過年度未納がないこと 3. 助成内容 保育料の決定額を2分の1免除
錦江町	出産・育児	すくすくベビー券支給事業	★ 新生児を養育する方に育児関連商品の購入などに使うことのできる「すくすくベビー券」を支給します。 1. 対象者 ①町内に住所を3箇月以上有すること ②町内に住所を有する新生児を監護していること ③町税等の過年度未納がないこと 2. 助成内容 新生児1人つき1回を限度に24,000円分のベビー券を支給
錦江町	出産・育児	新生児聴覚検査	★ すべての新生児に対して新生児聴覚検査が実施され、聴覚障害の早期発見・早期療育につなげられるように助成を実施しています。 1. 対象者 ・平成29年4月以降に生まれた子ども 2. 助成額 (初回検査:3,000円)(確認検査:3,000円)(精密検査:無し)
錦江町	出産・育児	妊婦健診	★ 妊婦の疾病異常の早期発見と早期治療を図るもので、近年、ハイリスク妊婦が増えており、妊婦の経済負担を軽減することにより健診を受けやすい環境をつくるため、年間の健診の14回分は全額を助成しています。 県外の病院で里帰り妊婦健診を受けたい方は、里帰り先の産婦人科医との契約が必要になります。
錦江町	出産・育児	妊婦歯科検診	★ 妊婦自身の健康管理と生まれてくる子どもの口腔衛生の向上を図るために、歯科健康検査(問診、歯科健康診査、口腔衛生指導)受診券1枚の助成を行います。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
錦江町	出産・育児	不妊治療費助成事業	★ 不妊に悩む夫婦に対し、不妊治療費の一部を助成します。 1. 対象者 町内に3カ月以上居住している夫婦 2. 助成額 ①一般不妊治療 最高5万円/年度 ②特定不妊治療 最高20万円/年度 3. 助成方法 ①申請書の提出 ②治療証明書の提出 ③必要書類(領収書、保険証のコピー)
錦江町	出産・育児	ひとり親家庭医療費助成	★ 母子家庭又は父子家庭で、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童生徒(20歳未満の障がいのある人を含みます。)を扶養している家庭(父、母のいない児童を養育している場合も含みます。)の方について、医療費助成を実施しています。
錦江町	出産・育児	休日保育事業	★ 保護者が休日でも仕事のため、児童を保育できないときに休日保育事業を利用できます。 1. 対象者:町内に住所を有し保育所利用資格の認定を受けている児童または町内の保育施設に入所している児童。 2. 申込方法:事前に町に登録申請をし決定を受けてから、利用前月20日までに施設に申込。 3. 保育施設:川原保育園のみ 4. 利用時間:午前8時から午後5時まで(弁当 要) 5. 料 金:無料
錦江町	出産・育児	子育て支援センター	★ 未就学児とその保護者を対象に、子育て相談や遊びの場の開放、育児講座や講演会など、様々な活動を通して子育てをサポートします。 1. 対象者 町内在住で未就学児を子育て中の保護者、児童 2. 保育施設 川原保育園子育て支援センター、大根占幼稚園子育て支援センターの2か所 3. 開放時間 月～土(8:30～17:00) 4. 料金 無料 5. 内容 ・子育てに関する不安や悩み等の相談受付 ・ごつくん教室、かみかみ教室、ひよこルーム、たんぼぼ教室、ママ運動教室などの開催 ・ねんねアートやプチ遠足、ものづくりなどのイベント開催 ・ママたちのための手芸や料理などのサークル活動 ・子育て情報の提供
錦江町	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。 1. 対象者 中学校卒業までの乳幼児・児童生徒 2. 助成額 自己負担分の全額 3. 助成方法 償還払い(実績による口座振込・・・原則診療月の2ヶ月後)
南大隅町	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 安心して子どもを産み、健やかに育てることが出来るように、また、子どもたちが心身ともに健やかに育つために、疾病や障害の早期発見・早期対応に努めるとともに、高校卒業(18歳年度末)までの子どもにかかる医療費を全額助成することにより、子どもの健康の保持増進や子育て世代の負担軽減と定住促進を図ります。 ○町内に居住する0歳から高校生までの子どもを対象とします。(18歳年度末まで) ○ひとり親家庭医療費助成や、重度心身障害者医療費助成等、他の医療費助成の対象となっていないことが条件です。 ○高校進学のため、町外に住所を移す場合も住所地特例適用にて、子どもの保護者に医療費助成を行います。(学生寮など)
南大隅町	出産・育児	子育て支援特別手当	★ 子どもの誕生を祝うとともに、健やかな成長を促し、本町で生活する子育て世帯を長期かつ継続的に支援するため、子どもの養育者に手当を支給します。 ・第1子誕生時に 50,000円 ・第2子誕生時に100,000円 ・第3子誕生時に100,000円(以降4歳到達時まで毎年誕生日を基準に100,000円) ・第4子以降誕生時に200,000円(以降4歳到達時まで毎年誕生日を基準に200,000円) ○子どもが誕生時において南大隅町の住民基本台帳に登録され、かつ養育者が町内に居住していることが条件です。 ○第3子及び第4子以降に係る、2回目以降の手当は、次回の支給基準日まで子ども及びその養育者が引き続き町内に居住していることが条件となります。(出生～4歳到達時まで計5回支給)
南大隅町	出産・育児	保育料軽減事業	★ 児童の健全育成を図るとともに、家庭生活の向上や、少子化対策、子育て世代の定住を促進するため、保育料(徴収基準額)の半額軽減し、3子目以降の児童の保育料を無料化し、子育て世代の負担軽減を図ります。 ○町内に居住し、保育所を利用している保護者を対象とします。 ○町税等に滞納がある場合は適用なりません。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
南大隅町	出産・育児	不妊治療費助成事業	<p>★ 少子化対策の一環として、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりと経済負担の軽減を図るため、不妊治療をしている夫婦に対し、その不妊治療の一部を助成します。</p> <p>【対象者】</p> <p>①～③の要件をすべて満たした方が対象となります。</p> <p>①法律上の婚姻状態にある夫婦で、申請日において不妊治療を実施している人。</p> <p>②申請日前1年以上の間において、夫婦又は妻のいずれか南大隅町に住所を有している人。</p> <p>③町民税、固定資産税、国民健康保険税(料)、介護保険料、住宅料、水道料金及びその他の公共料金等の未納・滞納がない人。</p> <p>【助成金の額】</p> <p>本町の要綱に定めた治療ごとに算出した額を妊娠の確認まで、または通算5年間助成します。ただし、1年度当たり10万円を限度とします。</p> <p>*鹿児島県不妊治療助成金交付対象治療により助成を受けた治療は、当該助成金を差し引いた額を10万円の範囲内で助成します。</p>
肝付町	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	<p>★ お子さんが18歳の誕生日の前日まで、子育て支援パスポート加盟店にていろいろな特典・サービスが得られます。</p> <p>1、対象者 18歳到達誕生日前日</p>
肝付町	出産・育児	不妊治療費助成事業	<p>★ 少子化社会の中、真に子どもを産み育てたいと切望するも不妊や不育に悩む夫婦に対し、体外受精及び顕微授精を除く不妊治療並びに不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、もって不妊治療及び不育治療を受けやすい環境づくりを行うことで出産・子育ての希望をかなえます。</p> <p>■助成の条件</p> <ul style="list-style-type: none"> 肝付町に3ヶ月以上住所を有する夫婦 夫及び妻の前年の所得の合計が730万円未満 町税等の滞納がないこと <p>■助成の額</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般不妊治療助成 年額10万円(上限) 特定不妊治療助成 年額20万円(上限) <p>■助成期間</p> <p>通算5年間</p>
肝付町	出産・育児	産後ケア事業	<p>★ 産後の心身共に不安定な時期に、育児支援を特に必要とする母子を対象に、一定期間適切な支援を実施することにより、子どもを安心して生み育てられるためのまちづくりを推進することで、産婦及び乳児の心身の安定と育児不安の解消を図ります。</p> <p>■対象者</p> <p>肝付町に住所を有する産後1年未満の母親と乳児であって、次の各号のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)産後の身体機能の回復に不安を持ち、保健指導が必要と認められる者 (2)初産婦等で育児に対する不安が強く、保健指導が必要と認められる者 (3)その他産後の経過に応じた休養や栄養の管理等、日常生活面について保健指導を必要とする者 <p>■事業内容</p> <p>(1)ディサービス型</p> <p>日中、助産所等実施施設において来所した対象者に対し、次に掲げる支援を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 産後の母体の管理及び生活面の指導、精神的支援に関すること イ 授乳、乳房ケア等母乳育児指導に関すること ウ 沐浴等の育児指導に関すること エ 乳児の健康管理等、その他必要な保健指導及び情報提供
肝付町	出産・育児	新生児聴覚検査費助成事業	<p>★ 新生児聴覚検査に要する費用(以下「検査料」という。)の一部を助成することにより、聴覚障害を早期に発見し、できるだけ早い段階で療育等適切な措置を講じられるようにする。</p> <p>■対象者</p> <p>新生児聴覚検査実施日に住民登録があり、保護者及び新生児聴覚検査を受けた者で、次に定める新生児聴覚検査を受けた者の保護者</p> <p>■検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成対象となる聴覚検査は、初回検査及び初回検査において要再検査と判定された場合に、再度行う。確認検査は2回までとする。 ・検査方法は、自動聴性脳幹反応検査(以下「自動ABR」という。)とする。 ・町長は、自動ABRによる聴覚検査を実施できる医療機関に検査を委託することができる。 ・検査は、新生児期の入院中又は医療機関の外来において実施するものとする。ただし、特別な事情がある場合には、生後6ヶ月までとする。 <p>■助成額</p> <p>助成の額は、初回検査及び確認検査ともに3,000円を上限とする。ただし、検査料が助成の額に満たないときは、検査料の額とする。</p>
肝付町	出産・育児	産婦健診	<p>★ 産後うつ等の予防や新生児への虐待予防を図るため、産後2週間、産後1ヶ月など出産の間もない産婦に対する健康診査に係る費用を助成する。</p> <p>■助成額</p> <p>1人につき5,000円を上限に2回以内</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
肝付町	出産・育児	チャイルドシート無償貸し出し事業	★ 肝付町では、チャイルドシートの装着を推進し、乳児等の交通事故発生時における被害の防止・軽減を図るため、1歳未満のお子さんを対象に乳児用チャイルドシートの無料貸し出しを行っています。 里帰り中の方も利用可能ですので、是非ご利用ください。 ■貸出期間 6ヶ月以内 ■使用条件 体重10kg未満・身長75cm程度まで
肝付町	出産・育児	こんにちは赤ちゃん訪問事業	★ 肝付町では、安心して子育てができるよう生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みを聞いたり、子育て支援に関する情報提供等を行ったりしています。また、素敵なお誕生記念品をプレゼントします。子育て支援センターの保育士が訪問します。 ■対象 ・生後4ヶ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭 ・訪問時期 概ね生後2ヶ月～4ヶ月頃 ■訪問内容 (1)赤ちゃんとお母さんの体調確認(アンケート実施) (2)子育てに関する悩み相談 (3)子育てに関する情報の提供 (4)お誕生記念品の贈呈
肝付町	出産・育児	子育て短期支援事業(子育てショートステイ)	★ 保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合や経済的な理由により緊急一時的に保護することが必要な場合等に実施施設(児童養護施設)において養育・保護を行います。 ■対象者 この事業において対象となる者は、次に掲げる事由に該当する家庭の児童又は母子等とします。 ①児童の保護者の疾病 ②育児疲れ、慢性疾患児の看病疲れ、育児不安など身体上又は精神上の事由 ③出産、看護、事故、災害、失踪など家庭教育上の事由 ④冠婚葬祭、転勤、出張や学校等の公的行事への参加など社会的な事由 ⑤その他町長が事業を利用することが適当であると認めるとき。 ■利用できる施設 ●2歳未満:鹿屋市「かのや乳児院」 電話0994-42-2531 ●2歳以上:鹿屋市「太陽学舎」 電話0994-43-6229 ■利用の期間 養育・保護の期間は7日以内とする。ただし、町が必要があると認めた場合には、必要最小限の範囲内でその期間を延長することができます。 ■保護者負担額 住民税課税状況等により金額が異なりますので、詳しくは役場福祉課児童家庭係にお問い合わせください。
肝付町	出産・育児	病児保育利用助成事業	★ ■対象児童 この事業の対象となる児童は、町内に住所を有する児童で、次の各号のいずれかに該当する児童とします。 ①保育所等に通所している児童で病氣回復期にあり、医療機関による入院治療の必要はないが、安静の確保に配慮する必要があり、集団保育が困難な場合で、かつ保護者の都合、傷病、事故、出産、冠婚葬祭等社会的にやむを得ない事由により、家庭で育児を行うことが困難な児童を対象とします。 ②保育所に通所している児童ではないが、前号と同様の状況にある児童(小学校低学年児童等を含む) ■利用できる施設 鹿屋市「病児保育施設 森のくまさん家」 電話0994-52-0506 利用料金2,000円/日(但し、利用の都度、医療部門の受診が必須、受診料等がかかります。) ■利用方法及び助成金の請求方法 ①町福祉課児童家庭係に原則事前登録をお願いします。 ②登録後(登録は毎年度)、実際利用する場合は、ご自分で利用を希望する施設に連絡し、事前に予約してください。その他利用に関する詳細は利用施設で確認をお願いします。また、利用料金については、ご自分で利用した施設へ全額お支払いください。 ③利用後、助成金申請書と領収書を福祉課児童家庭係へ提出してください。日額2,000円を限度に助成金を支給いたします。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
肝付町	出産・育児	一時預かり事業(一般型・幼稚園型)	<p>★ 家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、主として昼間において、保育所、幼稚園、認定こども園その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業です。</p> <p>また、従前の幼稚園における預かり保育と同様、認定こども園・幼稚園の1号認定こどもの園児を恒常的に預かり保護を行う事業です。</p> <p>■対象児童 (一般型) この事業の対象となる児童は、主として保育所、幼稚園、認定こども園等に通っていない、又は在籍していない乳幼児とし、対象年齢は、集団保育が可能な0歳児以上とします。 (幼稚園型) 主として、幼稚園等(認定こども園を含む)に在籍する満3歳以上の幼児で、当該幼稚園等で保護を受けている児童。</p> <p>■利用できる施設 ①認定こども園 おおぞらこども園(学校法人 上原学園) ②肝付町高山子育て支援センター(社会福祉法人 光西福祉会)</p> <p>■利用料 年齢区分により料金が異なります。詳しく役場福祉課児童家庭係にお問い合わせください。</p>
肝付町	出産・育児	肝付町幼児教育・保育の無償化事業食料費補助金	<p>★ 子どもの健やかな成長のために、適切な環境が等しく確保されるよう、肝付町内に居住する子ども及び保護者に必要な援助を行うため、施設が保護者から徴収する給食費の副食に要する費用に対し、予算の範囲内において補助金を交付することにより、子育て支援に寄与することを目的とします。</p> <p>■対象者 この事業の対象者は、次の各号のいずれも該当する保護者等とする。 ①算定対象期間において、児童とともに肝付町に住所を有している保護者等 ②「子どものための教育・保育給付」または「子育てのための施設等利用給付」の申請を行い、認定を受けた児童を養育している保護者等 ③養育する子どもが、国の定める副食費の徴収免除対象者で公費負担の対象にならない者</p> <p>■対象施設 認可保育所・認定こども園・幼稚園・地域型保育事業所・認可外保育施設・企業主導型保育施設</p> <p>■補助対象経費 施設が実施する給食の副食費用に要する経費</p> <p>■補助金交付金額 補助金の上限を月額4,500円とし、施設が定める副食費の額と比較し、いずれか低い方とする。 ※この交付金は補助金の交付を受けようとする保護者等が、契約している施設に対し、代理受領を委任するものである。詳しくは役場福祉課児童家庭係にお問合せ下さい。</p>
肝付町	出産・育児	子ども医療費助成制度	<p>★ 子ども(15歳に達する日以降最初の3月31日までにある者)の保険給付に係る一部負担金を病院、診療所、薬局その他の療養機関に支払った助成対象者に対して子ども医療費助成金を支給します。</p> <p>■受給資格 肝付町に住所を有する子ども</p> <p>■助成額 保険給付(医科・歯科・調剤等)に係る一部負担金金額 入院時食事療養費、任意予防接種等は該当しません 医療保険各法の規定により支給される高額療養費等は支給額から差し引きます</p>
肝付町	出産・育児	病後児保育事業	<p>★ ■対象児童 この事業の対象となる児童は、原則、次の各号のいずれかに該当する町内に住所を有する児童とします。 ① 病気の回復期にあり、医療機関による入院治療の必要はないが、安静の確保に配慮する必要があり集団保育が困難で、かつ、保護者の就労、傷病、事故、出産、冠婚葬祭等社会的にやむを得ない事由により、保育を必要とする就学前児童。 ② 前号と同様の状況にある小学校6年生以下の児童。</p> <p>■利用できる施設 肝付町「病後児保育コアラ館」 電話0994-65-0806</p> <p>■利用方法 ① 病後児保育利用登録申請書を記入して、肝付町役場福祉課または病後児保育コアラ館に提出してください。 ② 医療機関を受診し、病後児保育を利用可能であれば、病後児保育医師連絡票を医師に記入してもらう。 ③ 病後児保育コアラ館に電話予約。 ※ 必要書類は、肝付町ホームページからダウンロードできます。</p>

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
中種子町	出産・育児	出産祝い金支給事業	★ 第1子に50,000円、第2子に100,000円、第3子に200,000円、第4子以降に生まれた子ども1人につき300,000円分の商品券を支給します。 1 対象者 中種子町住民票に記載されており、出産前に引き続き3か月以上町内に居住している者 2 助成額 第1子に 50,000円 第2子に100,000円 第3子に200,000円 第4子以降に生まれた子ども1人につき300,000円 3 助成方法 上記金額相当分を商品券にて支給
中種子町	出産・育児	乳幼児等医療費助成事業	★ 高校卒業までの乳幼児・児童・生徒に係る医療費自己負担分を助成します。 1 対象者 高校卒業までの乳幼児・児童・生徒 2 助成額 保険診療内の医療費自己負担分全額 3 助成方法 自動償還払い
南種子町	出産・育児	出産祝い金支給事業	★ 南種子町に住所を有する者が、出産した場合に出産祝金を支給します。 ・祝金の額 第1子及び第2子:10万円 第3子 :20万円 第4子以降 :30万円 ・南種子町に住所を有しており、出産前3ヶ月以上南種子町に居住していること。 【問合せ先】保健福祉課福祉年金係 TEL:0997-26-1111 内線(135、136)
南種子町	出産・育児	放課後児童健全育成事業	★ 放課後や長期休業中に、保護者が児童を保育できない場合に、小学1年生から3年生を対象に、適切な遊びや生活の場を与え、その児童の保育を行う。 【問合せ先】保健福祉課福祉年金係 TEL:0997-26-1111 内線(135、136)
南種子町	出産・育児	子ども医療費助成事業	★ 18歳に達した最初の3月31日までに、各健康保険法の規定により支払った保険医療費個人負担額を全額助成しています。ただし、付加給付や高額医療費が支給された場合は、その分を控除した額を助成します。 ・助成対象の子どもを監護している者。 【URL】 http://www.town.minamitanekagoshima.jp/healthcare/iryohijiyosei.html 【問合せ先】保健福祉課福祉年金係 TEL:0997-26-1111 内線(135、136)
南種子町	出産・育児	離島地域不妊治療支援事業	★ 特定不妊治療に係る通院や現地滞在等に要する経費の一部を助成する。 【URL】 http://www.town.minamitanekagoshima.jp/healthcare/funinchiryo.html 【問合せ先】保健福祉課健康保険係 TEL:0997-26-1111 内線(131、132)
屋久島町	出産・育児	すこやかベビー出産祝い金	★ 出産祝い金を支給します。 町内に住所を有する者が出産をしたとき、第1子及び第2子50,000円、第3子以降100,000円を祝い金として支給します。
屋久島町	出産・育児	乳幼児等医療費助成事業	★ 乳幼児等(15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)に係る医療費の助成を行っています。 ○助成金の額は、医療費の支払額です。
屋久島町	出産・育児	不妊治療旅費助成事業	★ 屋久島町に住所を有し、鹿児島県から特定不妊治療費の助成(鹿児島県不妊治療費助成事業実施要綱に基づく助成)を受けた夫婦(ただし、夫婦の住所が異なる場合にあっては、妻が町内に住所を有する場合)を補助対象としています。 助成対象経費は以下のとおりです。 ○交通費 (鹿児島市までの船賃又は鹿児島空港までの航空機運賃。1回の治療につき9回往復まで) ○宿泊費 1泊5,000円 (1回の治療につき15泊まで) 上記の費用の合算額の3分の2を助成金とします。
屋久島町	出産・育児	口永良部島妊婦出産支援費助成	★ 口永良部島に住所を有する者で、かつ、島外で妊婦健診及び出産をする妊婦に対し、5万円を助成をします。 助成対象経費は以下のとおりです。 ○妊婦 健診を受診する際の交通費及び宿泊費 ○出産に備え、島外の出産する場所に事前に待機する際の交通費及び宿泊費 ○妊婦が島外医療機関にやむを得ず緊急に移送された際の移送費
大和村	出産・育児	出産祝い金	★ 第1子=20万円 第2子=30万円 第3子以降=50万円の祝い金があります。
大和村	出産・育児	育児助成金	★ 満6才に達するまでの児童がいる世帯に対し、児童1名につき、月5,000円を助成します。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
大和村	出産・育児	育児助成金就学援助費	村内の小中学校に通う児童がいる世帯に対し、就学援助費を支給します。 小学生＝年額35,000円 中学生＝年額50,000円
大和村	出産・育児	乳幼児等医療費助成	高校生までの子どもの保険診療の自己負担分額を助成します。
宇検村	出産・育児	子育て支援助成金	★ ①出産祝い金(村内に住所を有する者で、出生児一人に対し5万円を支給します。) ②入学祝い金(小学校1年生に入学する児童に1人5万円を支給します。) ③子育て助成金(乳幼児・児童・生徒1人に対して、中学3学年まで毎年1万円を支給します。ただし、出産祝い金及び入学祝い金を支給された年度は支給しません。) ④子育て支援助成金(乳幼児から中学3年生まで、3人以上子育てしている世帯が公営住宅へ入居した場合、規定の家賃の半額を助成します。)
宇検村	出産・育児	妊産婦・乳幼児健康診査等	★ 妊産婦および乳幼児の定期健診にかかる費用について助成します。
宇検村	出産・育児	乳幼児医療費助成	★ 15歳に達する日以降の3月31日まで、医療費の窓口負担分を全額助成します。
宇検村	出産・育児	母子及び寡婦家庭医療費助成	★ 母子家庭、父子家庭、寡婦家庭への医療費の助成を行います。(受給者資格登録が必要です。)
宇検村	出産・育児	保育料助成金	★ 1ターンのUターン者の子供が保育所へ入所した場合、子供1人につき月額5千円を助成します。(支給期間は1年間)
瀬戸内町	出産・育児	出産祝い金	★ 母子ともに町内に住所があり、町内に居住している方へ出産祝い金(商品券)を支給します。 1 対象者 母子ともに町内に住所があり、町内に居住している方 (出産のために一時的に住所を異動した方は対象外です。) 2 助成額 5万円 ※瀬戸内町商工会の商品券を支給します。
瀬戸内町	出産・育児	子ども医療費助成	★ 町内に住所があり、中学校修了までの子どもが対象となります。(15歳到達後の最初の3月31日まで) 各健康保険法の規定により支払った保険分負担額の全額を助成します。
瀬戸内町	出産・育児	子育て支援パスポート事業	★ 子育て家庭を地域全体で支援することを趣旨に、交付されるパスポートです。 ステッカーの貼ってある協賛店で見せるといろいろな子育て支援サービスが受けられます。 妊娠中の方、または、満18歳未満の子どもがいる世帯が対象となります。 サービスの内容は、商品の割引やスタンプポイントアップ、授乳スペースの店内設置、ベビーカーの貸出無料などです。 ※以上のサービス内容は、あくまでも例示で、店舗ごとに異なります。
龍郷町	出産・育児	かごしま子育て支援パスポート事業	★ 事業に協賛する企業や店舗が、パスポートを提示した対象世帯に割引や独自の優待サービスなどを提供することで、子育て家庭を応援する仕組みです。 この事業で受けることのできる子育て支援サービスは、町内19の協賛企業・店舗の善意により提供されるものです。 【対象者】 鹿児島県内に在住する妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯
龍郷町	出産・育児	子ども医療費助成	★ 子ども(中学校卒業までの者)疾病の早期発見と早期治療を促進し、健康の保持と増進を図るため、子ども医療費の保険適用額を助成しています。 医療機関の窓口で受給資格者証を提示して医療費(一部負担金)を支払うと、医療機関を通じて町に申請され、最短で診療月の2か月後に指定口座に振り込まれます。 登録に必要なもの…被保険者証、印鑑、本人名義の通帳
龍郷町	出産・育児	不妊治療旅費・宿泊費助成	★ 特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)のための通院に要する旅費・宿泊費の一部を助成します。1回の治療(採卵から妊娠まで、または治療中止まで)につき、夫婦で9回往復(鹿児島島本土までの飛行機または船)の旅費(上限あり)と、上限5000円の15泊分の宿泊費の約3分の2を助成します。
喜界町	出産・育児	放課後児童クラブ	★ 主に小学校低学年の児童を預かり、遊びや生活指導、学習活動を援助
喜界町	出産・育児	医療費助成	★ 高校生以下の医療費助成 出産に伴う医療費等助成
徳之島町	出産・育児	旅費助成	★ ハイリスク妊産婦、障がい者手帳を所持する児童または島内での治療が困難な児童、臓器移植等、島外の医療機関を受診する際の旅費・宿泊費の助成を行っています。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
徳之島町	出産・育児	出産祝い金	★ 母親の住所が出産日より1年前に町内に住所があり、6ヶ月以上定住することが見込まれる者。 ◆ 助成額 第1子……10万円 第2子……15万円 第3子……25万円 第4子……35万円 第5子……45万円 第6子以降……50万円
徳之島町	出産・育児	安心して妊娠・出産できる環境づくり	★ 徳之島町では産科医の確保や、島外での受診が必要なハイリスク妊産婦への旅費・宿泊費助成など、安心して妊娠・出産できる環境づくりに取り組んでいます。 ◆ 離島地域不妊治療旅費助成 県の特定不妊治療助成を受けている夫婦を対象に、その治療の際に必要な旅費と宿泊費の一部を助成します。 ◆ 妊婦健診助成 14回の健診を全額助成します。鹿児島県外での受診の場合は、費用の一部を助成します。 ◆ マタニティクラス 妊婦とその家族を対象としたマタニティクラスを実施します。 ◆ ハイリスク妊産婦出産支援 妊産婦又は新生児が島外の医療機関で治療を受ける必要がある場合に、旅費と宿泊費の一部を助成します。 ◆ 歯科相談事業 毎月1回、妊婦・幼児の歯科健診とフッ化物塗布(希望者)を実施します。 ◆ 新生児(産婦)訪問 乳児・産婦の状態を把握し、育児に関する不安や悩みにたいし相談・支援を行います。 ◆ 未熟児養育医療給付 出生体重が2000g以下または生活力が特に薄弱である未熟児に対し、養育に必要な医療の給付を行います。 ◆ 乳幼児健康診査事業 乳児健康診査(3~4か月児・6~7か月児)、9~11か月児健康診査(医療機関委託)、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査
徳之島町	出産・育児	安心して子育てできる環境づくり	◆ 親子ふれあい教室ぺんぎんきつず 未就学の親子を対象に週1回2時間程の教室を開催。保育士による手あそび、わらべ唄あそび、絵本の読み聞かせなどを行っています。 ◆ 親子教室(ゆうなの木) はじめての子育て中(乳児)の親子を対象として月1回の親子教室を実施しています。 ◆ 一時保育 一時的に保育が必要となった児童対象で、町内の保育所で実施しています。 ◆ 放課後児童クラブ 主に小学校低学年の児童を預かり、遊びや生活の指導、学習活動を援助しています。 ◆ 病児保育 保護者が仕事や家庭の事情で病児の保育ができない時、感染症の回復期において、集団生活が困難な時、保護者と協議のうえ、受け入れを決定します。 ◆ 地域子育て支援拠点事業(われんきや広場) ベビーマッサージや絵本あそび、食育教室、カレンダー身体測定など他にも親子で楽しめる様々なイベントを行っています。 ◆ ファミリーサポートセンター 地域において育児や介護の援助を受けたい方と行いたい方が会員となり、会員同士で支え合います。保育施設までの子どもの送迎や学童保育終了後の子どもの預かり、冠婚葬祭時などによる外出時に子どもの預かりなどを行います。 ◆ 巡回支援訪問 保育所等、親子が集まる場所や施設を巡回し、発達に特性のある子への関わり方の助言を行い、保護者・保育者が児とより良い関係を築けるよう支援します。
徳之島町	出産・育児	医療費助成	◆ 乳幼児等医療費助成 小学校入学前の子どもに対して医療費を助成します。 ◆ ひとり親家庭等医療費助成 母子家庭、父子家庭等への医療費を助成します。
天城町	出産・育児	妊活支援旅費助成	★ 妊活するために、島外で治療を受ける方の旅費の3分の2を助成します。
天城町	出産・育児	保育料全額助成	★ 保育園・幼稚園に通う園児の保育料等を全額助成します。 ※全年齢対象(0~2歳児も対象です。)
天城町	出産・育児	乳幼児医療助成事業	★ 天城町に居住する小学校へ就学前の乳幼児の疾病の早期発見治療を促進し、乳幼児の健康の保持促進を図ります。医療費の自己負担分を全額助成します。
天城町	出産・育児	出産祝い金支給事業	★ 出産時において天城町内に居住しており、引き続き定住することが見込まれるものに支給します。 ○第1子…5万円、第2子…10万円、第3子以降は一人につき10万円を加算し、50万円を限度額。
天城町	出産・育児	放課後児童クラブ	★ 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供します。
天城町	出産・育児	延長保育	★ 保育所の閉所時間は通常午後5時ですが、希望があれば午後7時ごろまで預かります。
天城町	出産・育児	在宅育児支援	★ 生後6ヶ月~満3歳の乳幼児を在宅で育児している家庭へ、月5,000円を助成します。

鹿児島県内 市町村の移住・交流 支援策一覧表

令和2年8月1日現在

市町村名	項目	事業名等	対象者・内容等
伊仙町	出産・育児	児童手当制度	<p>★ 児童手当は、15歳まで(中学校修了の3月31日まで)の児童を養育する方に、次代の社会を担う子どもの健やかな成長を支援するために支給される手当です。(施設入所等児童を除く)</p> <p>支給額 3歳未満 一律15,000円 3歳以上小学校終了前 10,000円(第3子以降は15,000円) 中学生 一律10,000円 所得制限のあったもの 一律5,000円 ※児童手当では、満18歳までを児童としてカウントしています ※「第3子以降」とは、高校卒業まで養育している児童のうち、3番目以降をいいます。 児童手当は、原則、申請した月の翌月分からの支給となりますが、誕生日や転入した日(異動日)が月末に近い場合、申請日が翌月になっても異動日の翌日から15日以内であれば、申請月分から支給します。申請が遅れると、原則、遅れた月分の手当を受けられなくなりますので、ご注意ください。</p>
伊仙町	出産・育児	子育て支援金	<p>★ 伊仙町では、出産児を祝福するとともに次代を担う子どもの健やかな成長を願い、また、少子化対策として子育て支援金を支給しています。</p> <p>第1子 5万円 第2子 10万円 第3子以降 15万円</p> <p>【支給の要件】 住民基本台帳の規定により、伊仙町の住民票に記載されていること。支給対象者、居住期間、申請期間、支給額は以下のとおりとする。 (1) 支給対象者は出産児の筆頭者とする。 (2) 居住期間は出産児の筆頭者が出産前1年以上本町に居住し、定住することが見込まれるもの。 (3) 支給額は対象児の筆頭者の第1子は5万円、第2子は10万円、第3子以降は15万円とする。 (4) 申請期間は出産日から一年以内とする。</p>
伊仙町	出産・育児	乳幼児医療費助成	<p>★ 6歳未満の乳幼児が医療機関で受診した場合、その医療費の一部を助成します。</p> <p>【対象年齢】 ・医科・歯科診療とも就学前まで(6歳に達する日以降の最初の3月31日まで)</p> <p>【給付内容】 ・1か月にかかった治療費が入院、通院を合わせて3千円を超えた額を助成します。(ただし、この場合の一か月とは1日～31日換算とする。)なお、町民税非課税世帯の場合は全額を助成します。</p>
伊仙町	出産・育児	ひとり親家庭医療費助成	<p>★ 母子・父子家庭等の方々の生活の安定と健康の保持増進を図るために、医療費の自己負担分を補助する制度です。</p> <p>【対象者】 ・伊仙町に住所を有し、配偶者のない母又は父及びこれに準ずる者で、18歳未満の児童(ひとり親家庭等の父又は母及び児童、父母のいない児童が対象)ただし、所得状況によっては受けられない場合もあります。</p> <p>【助成額】 ・健康保険等の対象となった医療費の自己負担した額です。</p>
伊仙町	出産・育児	子育て支援	<p>★ 乳幼児健診:3~4カ月、6~7カ月、1歳6か月、2歳、2歳6ヶ月歯科検診、3歳、5歳歯科検診 新生児訪問:保健センター助産師による訪問 子育てサークル、マタニティ教室の実施 母子栄養強化事業:牛乳券の発行 不妊治療旅費一部助成事業:鹿児島までの交通費と宿泊費(上限5000円15日まで)の3分の2を助成</p>
与論町	出産・育児	子育て支援制度	<p>★ 与論町の出産・子育てを支援するため、子育て支援金制度ができました。この制度は、子育て支援金を支給することにより、子ども達が将来町の発展を担う人材となるよう健やかに成長し、活気に満ちた町の創造を願い支給される与論町独自の制度です。</p> <p>【支援金を受けることができる方】 与論町に住所がある方で、平成23年4月2日以降に生まれた子を養育している場合に受け取ることができます。</p> <p>【支給要件】 養育者が児童の誕生日より前1年以上継続して与論町に住所があり、児童の誕生日から引き続き6年以上与論町に住所があることを確約できる方。</p> <p>【支援金の額と支給の方法】 支援金額を出生時、小学校入学時、中学校入学及び卒業時にそれぞれ分割して支給されます。</p> <p>第1子 100,000円 第2子 200,000円 第3子 500,000円 第4子 600,000円 第5子 700,000円</p>